

市民コメント等に対する回答書

提出者数…38名、意見数…283件

○前期基本計画全般に係る意見

No	担当課	意見	市の考え方
1	政策秘書課 財政課 総務課	日高市消滅（10年後には人口5万人以下）の危機感を基本計画に表明していただきたいと思いました。きっと危機感を抱いている職員さんは大勢いると思います。そういった職員さん（特に若い人）が夢と希望を持てる計画にしていだけないでしょうか？私にはそう見えませんでした。 それと財政について、収支が悪化したら交付金をもらえばいい、というのが基本的な考えなのではないでしょうか？（自立する必要はないのでしょうか？） そうはいつでも湯水のように交付金がもらえる訳ではないでしょうか、財政破綻に陥るのはいつ頃なのか？といったシュミレーションを示してほしいと思います。 最後に、市町村合併という選択肢も視野に入れていただきたいと思っています。 偉そうなことを言ってしまう。たまに市役所に行きますが、明かりが暗くて、そのせいか若い職員さんに活気がないように思えます。市の存続のために、若い職員さんがどんどん外に出て行って日高市の営業マンのように活動していただけたらと思います。よろしくをお願いします。	前期基本計画の1ページ「(1) 将来人口推計」や3ページ「(1) 人口構造の変化と課題」でも触れていますが、ご指摘のとおり人口減少が今後更に進むことが予想されています。この状況を食い止めるために、「日高市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を一体化し、リーディングプロジェクトとして人口減少対策に資する施策に重点的に取り組んでまいります。 また、財政については、国、県には、法令に基づき、市区町村へ負担するものがあり、ご指摘のような国、県から交付される財源に全てを依存しているという訳ではございません。 本計画の施策26「財政運営」において施策の展開を行う「(2) 財源の確保」により、ふるさと納税制度や企業版ふるさと納税制度を積極的に活用し、自主財源の確保に努めることなど、政策的に財政収入の向上を図ることを考えております。 財政シミュレーションについては、新型コロナウイルス感染症の影響などにより社会・経済情勢が変動しており、先行きが見通せない状況であることから、作成が困難な状況にあります。 本計画におきましては、このままの記載といたしますが、いただいたご意見を踏まえ、今後、検討してまいります。 また、本市は平成31年4月1日から県西部地域まちづくり協議会に加入し、広域行政の推進を図っています。引き続き、近隣自治体との連携を強化してまいります。
2	都市計画課 産業振興課	「いなか」すぎる。もっと都市化を計画できないのですか？ 日高の産物として「うど」があるが、もっと宣伝して「うど」は日高として食文化として広めては。できれば芸人の「ウド」を使って…。	本市では、人口減少や少子高齢化が進行する中で、市街地の人口密度が大幅に低下し、人口密度に支えられてきた行政サービスや地域のコミュニティを維持することが難しくなると予想されます。 こうした中、今までのように人口増を前提とする市街化区域の拡大を進めるのではなく、地域特性に応じて、歩いて暮らせるまちづくりなど、医療・福祉施設、商業施設や住居等がまとまって立地できるよう緩やかに誘導し、高齢者をはじめとする住民が公共交通によりこれらの施設等にアクセスできるなど、コンパクトなまちづくりに取り組んでまいります。 また、「うど」につきましては、市の特産品の一つとして、引き続き情報提供していきたいと考えております。
3	都市計画課	飯能一寄居バイパス沿いの開発がしやすいように、計画を進めてください！	県道飯能寄居線バイパス（上鹿山山根線）沿道の、高麗川駅西口地区の市街化区域については、スーパーマーケット及びレストラン等の沿道サービス施設が立地できるよう用途地域の指定や地区計画を活用し、整備を進めてきました。 また、それ以外の市街化調整区域については、関連計画との整合性を確認した上で、自然環境と調和した良好な集落地としての保全を進めてまいります。
4	政策秘書課	日頃より、健全な市政運営にご尽力をいただいている職員の皆様方には、敬意と感謝を申し上げます。また、新型コロナウイルス感染症の対応についても大変ご苦勞様でございます。 さて、市は本計画をはじめとし、都市計画マスタープラン、立地適正化計画、公共施設等総合管理計画、公共施設長寿命化計画、公共施設再編計画等において、総合的にコンパクトシティ化を目指していると考えます。そして、人口減少、公共施設の維持・更新、財政状況等の計画を市民に周知しています。 そんな中、市は将来が予測できない状況下にあることを理解されていることと思います。 そのような観点から、運営計画には厳しい将来像と希望ある将来像のバランスが必要ではないかと考えます。本計画は全般的にバランスのとれた施策があり良い計画になっていると考えます。	前期基本計画を評価いただきありがとうございます。
5	政策秘書課	全体的によくまとめられていますが、KPIの設定については、唐突感や取ってつけたような感じがしてしまいます。現状の課題や施策の展開の文章の中でKPIのことに多少なりとも言及するか、それぞれの指標のところに解説が加えられると、計画の文章と指標とに一体感が生まれるかと思えます。	ご指摘のように、KPIと各施策の関連性を説明することは、この計画を策定する上で目指している「市民に分かりやすい計画」に必要であると考えております。紙面の都合から、追記をするのではなく、解説ページを追加する方向で修正いたします。

No	担当課	意見	市の考え方
6	政策秘書課	日高市は、第6次日高市総合計画前期基本計画において、地方創生と人口減少対策に重点的に取り組もうとしていることが分かった。リーディングプロジェクトの「総合戦略策定の趣旨」においては、昨今の大規模災害のリスクと課題について言及し、コロナウイルスに対応する文言も盛り込まれている。さらに、SDGsを基にした政策目標を掲げている。これらの目標達成のためにAIやビッグデータを用いた取り組みの必要性も指摘されており、急変する社会経済環境に対応しようとする市の姿勢が窺われる。	前期基本計画を評価いただきありがとうございます。ご意見のとおり、今後も「急変する社会経済環境への対応」に努めてまいります。
7	政策秘書課	私は、特に今まで市の将来の計画等に興味・関心がなかったのですが審議会に参加し、市の担当の方が、5年後、10年後に向けて、日高市のよりよい町づくりの為に施策を具体的に掲げ、1つ1つ提案し評価し市民の願いを叶える為に努力されている事がよくわかりました。今後は、市民の一人として、興味深く市政を見守っていかなくては、いけないと思いました。	前期基本計画及び職員に対し評価いただきありがとうございます。計画策定に当たっては、皆様からのご意見も大変参考になっております。今後も市政へご協力いただきますようお願い申し上げます。
8	政策秘書課	・日高市が抱える課題を明確化している点は、計画の前提を知るうえで、大変分かりやすいと考えます。 ・一方、課題への対応は、KPIとの連動がやや分かりづらいと感じることから、施策とKPIのヒモ付けなどを検討しても良いかと考えます。	前期基本計画を評価いただきありがとうございます。ご意見の施策とKPIとの連動がわかりにくいとのことですが、この計画を策定する上で「市民に分かりやすい計画」を目指しています。については、紙面の都合から、追記をするのではなく、解説ページを追加する方向で修正いたします。
9	政策秘書課	日高市の「将来都市像」を実現するため。地球温暖化による自然災害、少子高齢化への時代。必要とされる仕事、人材の変化、新型コロナウイルスによる社会生活の対応など。この5年間は今までの流れを継承することはかなわず、新しい展望が必要となってきます。次の世代のためにも大きな展開が求められると思います。	ご意見のとおり、環境問題、社会構造の変化、新型コロナウイルス感染症に対する「新しい生活様式」など、現代はめまぐるしい変化にどう対応していくかが重要となります。前期基本計画でも3ページ「3. 昨今の社会経済情勢」で諸問題について触れており、今後もこれらに対応し、よりよいまちづくりを目指して施策を行ってまいります。
10	政策秘書課	人口構造の変化と課題に関して 我が国の人口は 女性が0.13歳 男性が0.16歳といずれも8年連続プラスに 女性87.45歳 男性が81.41歳 健康寿命も男性72.14歳 女性74.79歳に 高額介護サービス費の利用は右肩上がりに 2018年度で10年前に比べて2倍に 限度額も3万7200円から4万4400円に引き下げられました 利用者は貯蓄などで早めに介護費に備えることが欠かせなくなり 介護保険利用者の負担増が広まり資産基準の見直しは必要に 毎年の自然災害が相次ぎ国の災害援護資金もうなぎ上りに 住宅を再建し早期に立て直すには民間保険への加入が必須に 入院にしても差額ベッド病床数全体を占める比率も上昇 40代平均入院日数20日 70歳代30日余り 80歳代になると40日弱に達する こうした費用は全額自己負担に多額になった場合高額療養費制度があるが差額ベッドは対象外 確定申告も受付できません 日高市は65歳以上の人口の占める要介護者の後期高齢化が進むとともに上昇し 2035年には21.8%のピークに達し9.7ポイントの上昇が、人口2045年には25.3%減少し42,200人に 2019年度要介護者2132人が2040年には3,984人と今後20年間で86.9%の増加が見込まれております 要介護4が2倍を超えてしまいます 2021年4月には改正高齢者雇用安定法では企業の従業員が70歳になるまで就業機会を確保とありますが 新型コロナの終息が全く見通せず 中国 トランプによる政治経済の変動 地震や津波 台風 洪水などの自然災害の世界的激甚化 インテルでも劣後するほどのITを中心に猛烈な速度で進む技術革新 コロナ禍ですっかり変わってしまった街並みコロナ危機は変革の契機になるかまだ先が見えず 2950万かけた曼珠沙華の花芽も無残にも伐採とはトホホです やり切れません	ご意見のとおり、高齢化の進展による介護費・医療費の増大は市の財政にも大きな影響を及ぼしています。また、新型コロナウイルス感染症を始めとする感染症への対策や自然災害への備えも急務となっています。これらの問題や社会変化、技術革新に対応し、よりよいまちづくりを行ってまいります。 また、曼珠沙華の伐採につきまして残念なお言葉をありがとうございます。観光に來られるお客様や市民の方への感染症拡大を防ぐための市としてもやむを得ない措置でございます。ぜひ来年は新型コロナウイルス感染症が収束し、大勢の方に曼珠沙華の花を楽しんでいただけることを願っております。
11	市民課 市政情報課	要望願 毎月1日現在の人口統計 人口 男 女 世帯数 人口動態の 出生 死亡 自然増減 転入 転出 社会増減 全体増減は検索できますが さらに 人口密度(人) 高齢者人口(人) 高齢化率(%) 65歳から74歳人口(人) 75歳以上人口(人) さらに行政区別人口・世帯数が検索できますが大字・年齢別人口もオープンデータ開けるまでもなく閲覧できるようにお願い致します ホームページ充実と後期高齢化が上昇する社会のためによりしくお願い致します	今後もホームページを始め、情報提供の充実に努めてまいります。
12	政策秘書課	リモートワーカーをひきつける居住環境、業務環境、教育環境、自然環境を整え、移住／関係者人口の増加をはかる。(今はたいへん好機です。)	コロナ禍の社会情勢において、リモートワークが注目されております。そうした情勢下において、ご指摘のような様々な施策を5年間の期間で、基本計画の下位に位置する実施計画に盛り込んでまいります。

No	担当課	意見	市の考え方
13	政策秘書課	施策を拝見しました。とても一生懸命作成しているものがありました。作成した課を明記したほうが市民として応援したくなると感じました。	前期基本計画を評価いただきありがとうございます。作成した担当課の記載をした方がよいのご意見をいただきましたが、毎年度、市民サービスの向上を目指して市役所の組織や所掌事務の見直しを行っており、課の名称などについても変更する場合がございます。前期基本計画は令和7年度まで5年間の計画であり、途中で変更等により分かりにくくなってしまいう可能性を考慮し、担当課の記載はしていません。
14	政策秘書課	これから5年、10年先の日高市の持続可能なまちづくりの為に、住んでいる人が住み続けなくなり、自然環境のよさなど、日高の魅力に引かれて移住してくる人が増える方向を目指している事に大賛成です。	日高市の魅力である都心からの距離や自然環境をより前面に出してPRすることで持続可能なまちづくりを進めてまいります。
15	総務課 環境課	市の様々な活動に市民がたくさん参加し、活動している。その様子は素晴らしいと思う。しかし、私の狭い経験から感想をいえば、行事の盛り上げ役、行事の補佐役で終わっていることも多いのではないかと。もっと市民を中心にしたお祭り騒ぎ的でない活動を考えてほしい。例えば高麗川に清流を取り戻す取り組みを市民中心に据えて取り組みないか。行政は見守り役に徹していると思う。日高市には人材はたくさんいる。もっと発掘して、市民と行政が協力してみんなが住みたいまち・日高を作ってほしい。	今後、住みたいまちづくりや豊かな自然を保全していくために、市民・事業者・行政でパートナーシップを図りながら各種イベントや事業を推進していこうと考えております。
16	政策秘書課	〔主要施策とSDG s /ゴールの対応表〕に関するのですが、各施策の最後にアイコンが表示されていてとてもいいと思いました。ただ、数字に○がついているだけでは、何の目標に対してのものかわかりにくいと思います。そこで施策1の場合は4、5、10、16のアイコンのイラストをそのまま載せるのはどうでしょうか。スペース的に無理な場合は難しいと思いますが。	ご指摘のとおり、冊子に印刷する際はSDGsのアイコンを掲載し、各施策とターゲットの関連が一目で分かるようデザインを変更したいと考えております。
17	政策秘書課	各分野別計画においてSDGs /ゴールの対応を関連づけて立案している点が良い。	前期基本計画を評価いただきありがとうございます。4ページ「(4) SDG sの達成に向けた取組の必要性」及び25ページ「1. 分野別計画におけるSDG sの位置付け」にも記載しておりますが、SDG sの達成に向けた取組は、地方創生の実現に資するものでもあり、今後取組を推進してまいります。
18	財政課	本年3月にも実施された時にも、基本構想全般に対する意見を提出いたしました。私の本意が理解されていない市の考え方が出されました。本市の重点施策の1つである「遠足の聖地プロジェクト」事業にいくら力を入れても、人口増加にはつながらず、その成果は数字では出ていません。本市の8月1日現在の人口を見ても54573人でピーク時より3000人以上減少しています。今後の本市の状況を考えると具体的な財政対策と人口減少対策を明記する必要があると考えます。本件については本総合計画の基本方針7・施策26：財政運営の箇所に表示されているが具体的方針は明記されていません。現在、公共施設維持管理に今後要する費用だけでも217億円必要と本年3月に発行された日高市公共施設再編計画書に明記されています。それ以外にも昨年の洪水被害復旧対策費、小中一貫校対策を含む保育教育関係対策費、高麗川駅橋上化計画費用、高齢化対策を含む社会福祉費用等数多くの多額費用を要する事業があります。そのためには財政収入の向上を重要施策として市民に分かるように明記する必要があると考えます。是非とも再検討願います。	まず、人口減少対策に係る目標は、日本全体の人口減少数が大きいことから国や他自治体と同様に、日高市においても人口の減少スピードを緩やかにさせることに主眼をおいています。ご指摘にあります人口減少対策は、リーディングプロジェクト（第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略）に掲げる具体的な施策を着実に実施していくことにより相乗効果が生まれ、人口の社会増減の均衡（転入・転出者数の均衡）及び出生数の増加につなげていくことができると考えています。ご指摘の財政収入につきましては、施策10「都市づくり」において施策の展開を行う「(1) 地域の特性に応じた土地利用の推進」や「(5) 産業用地の創出」により、企業誘致や組合土地地区画整理事業を行うことで税収の確保に努めるほか、施策26「財政運営」において施策の展開を行う「(2) 財源の確保」により、ふるさと納税制度や企業版ふるさと納税制度を積極的に活用し、自主財源の確保に努めることなど、政策的に財政収入の向上を図ることを考えております。上述のことから、このままの記載とします。
19	全課	・第5次基本計画に比べて具体的な施策や目標設定がなく、積極性があまり感じられない。	第5次日高市総合計画後期基本計画の振り返りを行った上で、新たな施策や目標の設定を行いました。本計画は、行政全般の基本的な取組を示す計画という性格ですので、全体を通じて抽象的な表現となっております。個別具体的な事項については、各分野での個別計画や実施計画等に掲載してまいります。
20	全課	・主要施策とSDG s /ゴールの対応表のすべてに見直しが必要です。例えば施策1人権・男女共同参画の3、8、17に○がないのはおかしい。	ご意見のとおり、各施策がSDGsのどのゴールに対応しているのか再度確認を行いました。施策1「人権・男女共同参画」について、ご指摘のとおり追加しました。また、施策10「都市づくり」は、施策の展開（5）産業用地の創出において、市民の就業の場を創出することを掲げているため、ゴール8を、施策17「自然環境」ではゴール4を追記しました。
21	政策秘書課	・P32～リーディング・プロジェクトであることを示す☆印はわかりづらいので、改善を。	ご指摘のとおり、冊子に印刷する際はリーディングプロジェクトであることが一目で分かるようデザインを変更したいと考えております。

No	担当課	意見	市の考え方
22	政策秘書課	リーディングプロジェクトについては、「具体的な施策」と「KPI」が対応するようにKPIが設定されるべきと考えます。 ・全項において、対応を見直し、過不足を確認いただければと思います。 ・レイアウトについて、「具体的な施策」と「KPI」が分かれていると対応が分かりづらいので、「具体的な施策と評価指標（KPI）」などのタイトルにし、施策(1)→KPI(1)→施策(2)→KPI(2)…といった順序で示されるべきかと考えますが、いかがでしょうか。	・1点目については、全ての施策にKPIを設定しておりますが、【再掲】と表示している施策については、KPIを省略しております。ご指摘を踏まえて、全ての施策にKPIを設定してまいります。 ・2点目の施策とKPIとの連動がわかりにくいとのことですが、この計画を策定する上で「市民に分かりやすい計画」を目指しています。については、紙面の都合から、追記をするのではなく、解説ページを追加する方向で修正いたします。
23	全課	KPIおよび施策の展開の成果指標について、何を指しているのか分かりにくい表現があるので、なるべく一般市民の方にわかるという視点で見直しいただけますでしょうか。 例) P19「移動困難者の支援率」	ご意見のとおり、KPI及び施策の展開の成果指標について、分かりにくい表現がないか再度見直しを行いました。 ご指摘の「移動困難者の支援率」につきましては、指標名を修正しました。 52ページ(3) 土地区画整理事業において指標として記載予定であった使用収益率が、令和2年度中に目標値100%となります。よって現在進行中の土地区画整理事業の進捗状況が分かるものとして「保留地の公売率」を掲げました。計算式は保留地公売済面積/保留地予定面積です。 第5次総合計画後期基本計画に掲載している指標については、ご理解をいただいているものと認識しておりますので、このままの記載としています。
24	政策秘書課	「IV. 前期基本計画（分野別施策）における施策の方向性」について、基本構想との分断を感じます。基本構想では各方針に対して数行の解説がありますが、ここでは10行程度の解説になっていて、内容が似て非なるものになっています。せっかく基本構想の文言について、市民コメントをとって精査したはずなので、その考え方がきちんと展開されていくように構成されると良いと思います。 そのためには、ここでは、10行もの長文を書くのではなく、基本構想の数行の表現を分解して、それらが各施策（例：基本方針1なら(1)～(6)）にどう落ちるのか、ここで示されるべきだと思います。 それがあってこそ、各施策の施策目標の妥当性を検証できるのではないのでしょうか。	「IV. 前期基本計画（分野別施策）における施策の方向性」の部分は、基本構想から前期基本計画へどうつながっていくのかを説明した章となっています。 ご意見を踏まえ、展開が分かりやすくなるよう基本構想で述べている基本方針とその説明を再掲し、その下に各施策をぶら下げる形に修正します。
25	政策秘書課	基本目標の2について（P11～P13）具体的な施策（4）若者の交流支援で〔コ〕について。市の魅力を再認識できる交流が“同窓会参加”をする事で増えるのかギモンです。他の企画は考えていないのでしょうか？	ライフステージの変化に伴う、若い世代の転出が多い現状から、若者の交流支援を具体的な施策に掲載しました。郷土愛を育み、本市に定住し続けることと、行く先々は本市に戻って来てもらうことを企図したもので、同窓会は、ひとつの手段ではありますが、KPIとしては、施策を直接的に目指すべき指標であるか改めて検討を行い、変更いたしました。なお、その他の企画については、この5年間で事業化できるものは、実施していきたいと考えております。
26	全課	全課的にぼやっとしていますね。	総合計画は3層構造となっており、本計画は2層目に位置し、5年間の方向性を定めています。行政全般の基本的な取組を示す計画という性格ですので、全体を通じて抽象的な表現となっております。具体的な内容については、3層目となる実施計画に掲載するほか、各分野での個別計画等で策定しております。
27	全課	①全体的に現状値から目標値に至る具体的な施策が見えづらい印象でした。	【①～⑧は一括回答】 ご意見を踏まえ、分かりやすい表現となっているか再度確認しました。 具体的な説明・施策の具体性に欠けるという点につきましては、総合計画の体系として3層目（最下層）となる実施計画で事務事業の内容を掲載してまいります。
28	全課	②全体的に具体策が解りづらいと感じました。	【①で回答】
29	全課	③具体策が示されていない印象を全体的に受けました。	【①で回答】
30	全課	④全体的に漠然としているな、との印象を受けました。	【①で回答】
31	全課	⑤私たち市民の預けている大事な税金の使途、施策の具体的な説明、共に欠けているように感じました。	【①で回答】
32	全課	⑥額ける施策はあるものの、その後の展開内容が具体性に欠けている。	【①で回答】
33	全課	⑦全体的に施策の具体性に欠けている印象でした。	【①で回答】
34	全課	⑧説明をしていただきながらでないと感じる内容が多いと感じました。	【①で回答】

No	担当課	意見	市の考え方
35	全課	<p>総合戦略から導かれる前期基本計画、基本方針の項目については、市政の課題を反映したものと して依存のないところですが、各項の基本方針の施策目標・評価指標に展開された内容について 下記を明らかにすることが市民の理解を得る上で重要だと思います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策目標について 現状と課題から施策の展開を提示していますが、この施策の展開はどのように策定されたので しょうか。また、市民が本当に望んでいる施策であるかどうかの検証はなされたのでしょうか？ (案)とはいえ、施策を作成する上でのプロセスの提示をお願いしたいです。 ・目標値について 施策ごと数値目標が示されていますが、施策の展開との関連性が見いだせなく、数値目標の根拠 が記されていません。数値目標をアンケート等で数値化して評価することも重要とは思いますが、 アンケートだけでは評価結果が設問設定や母集団抽出に左右されることを危惧しています。 数値目標にだけに依存することなく、合わせて定性的な評価も測定していただきたいと思いま す。とくにボランティアや教育など人的活動は数値化しにくいと感じています。 	<p>市の考え方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策目標について 施策の展開は、各施策を所管する担当課が現状・課題の分析や抽出を行って設定し、庁内の策 定委員会での検討を経て作成したものです。市民の意見を反映させるために、市民参加条例に基 づいた市民参加手続として、市民アンケート、市民ワークショップ、行政経営審議会、市民コメ ントを実施しました。 ・目標値について 施策ごとの評価指標は、施策の達成状況を見える化するため、今回の計画から新たに設定した ものです。施策目標に対して評価指標を1つ設定することとしたため、施策の展開の成果指標と は関連性が乏しいものもあります。ご指摘のようなことも危惧されますが、今回の計画について は初めての取組としてまずは評価指標を設定したいと考えております。ご意見は今後の評価方法 に生かしてまいります。
36	全課	<p>【施策目標について】 この施策の展開は誰がどういうプロセスで決定したものなのでしょうか？ 市民からの声を反映させているのであれば、その手法も開示していただきたいです。</p> <p>【目標値について】 施策の展開との関連性がわかりづらい、活動をモニタリングする上で数値目標は重要だが、数字 に対する仮設がなければ、市民側が数値を評価するのは難しい。 また設問などは、作成者の意図が必ず介在するので、設問設定からオープンに議論していく必要 を感じる。</p> <p>ページごとに違うPDFファイルにわかれていると見にくいです。</p>	<p>【施策目標について】 施策の展開は、各施策を所管する担当課が現状・課題の分析・抽出を行って設定し、庁内の策 定委員会での検討を経て作成したものです。市民の方からの声を反映させるために、市民参加条 例に基づいた市民参加手続きとして、市民アンケート、市民ワークショップ、行政経営審議会、 市民コメントを実施しました。</p> <p>【目標値について】 施策ごとの評価指標は、施策の達成状況を見える化するため、今回の計画から新たに設定した ものです。施策目標に対して評価指標を1つ設定することとしたため、ご指摘のとおり、施策の 展開の成果指標とは関連性がわかりにくいものもあります。</p> <p>「設問設定からオープンに議論していく必要がある」とのご意見は今後の参考にさせていた だきます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PDFファイルがわかれていると見にくいのご指摘をいただきましたが、市ホームページに掲 載できるファイルの容量に制限があるため、ページ数が多いものは適宜区切って掲載していま す。ご了承いただければと思います。
37	全課	<p>全体として、現状値と目標値だけを提示するのではなく、前回の数字も提示することで、より納 得しやすくなると思えました。</p>	<p>紙幅に限りがあるため、現状値（計画開始基準値）と目標値（計画最終年）に絞ることで分か りやすさを優先させており、すべての指標に前回の数値を付すことはしていません。また、指 標のいくつかは新しく設定したため、過去のデータがないものもありますのでご了承いただきた いと思います。</p>

No	担当課	意見	市の考え方
38	危機管理課	<p>日高市に越してきて、日高市の行政が良く行われていることを実感しております。第6次日高市総合計画前期基本計画を拝見いたしました。良くできた計画であり敬意を表します。その計画のレベルには及びませんが、また、私が考えることはすでに検討されているとは感じますが、思いっくまま記します。何かお役にたてれば幸いです。</p> <p>該当項目 【基本方針2】安全で快適に暮らせるまちをつくる → 施策 8 危機管理・防災・防犯</p> <p>提案事項 「ドローンを活用した防災支援」</p> <p>概要 ドローンを活用した災害復旧支援の実施</p> <p>① 災害発生時の状況確認 ◇1 平時上空撮影データとの照合によるAI判定 ◇2 AI判定で異常発見時の目視比較による被害状況確認 ◇3 当該エリアへドローンを派遣し詳細確認</p> <p>② 初動支援 ◇1 応急物資投与（陸路で行けない場合） ◇2 携帯電話中継基地局としてのドローン配置 ◇3 消防隊との連携支援</p> <p>③ 継続支援 ◇1 建造物のダメージ調査 ◇2 作業状況の映像提供 ◇3 その他都度活用整備計画</p> <p>①準備期間 ◇1 法的環境の確認、整備 ・平時に家屋上空をドローンが飛行できる態勢の構築 ◇2 ドローン運用ノウハウ ◇3 人的ソース関連 ◇4 消防、警察、自衛隊等との連携要領 ◇5 ドローン活用組織の位置づけ継続運用体制の確立</p> <p>②訓練期間 ◇1 ドローンの飛行 ◇2 情報管理 ◇3 防災訓練等を活用した総合訓練</p> <p>実施 ①待機要領 ◇1 人的対応要員の確保 ◇2 器材管理、運用 ②定期的訓練の実施（含む新人養成）</p> <p>③時代に即応した（時代を先読みした）情報収集及び態勢の改革</p> <p>④広報 ◇1 日高市民への後方 ◇2 全国地方自治体等への情報発信 ⑤他地区発災地へのパッケージ支援</p> <p>それぞれの項目、思いっくまま記しました。ゞ切期間もあり、乱暴な提案ご容赦願います。日高市が今後も国内のフロンティア（リード役所）であり続けることを楽しみにしております。</p> <p>※ドローン関連の資料添付しました。 https://ssl.japan-drone.com/conference/index.html</p>	<p>「ドローンを活用した防災支援」のご提案にお答えいたします</p> <p>ドローンを活用した災害復旧支援につきましては、ご提案のとおり利用方法により様々な活動に役立てられることが、予想されます。本市におきましては、ドローンパイロットの育成や機材のメンテナンスを行うための専属の職員を配置することが困難なため、平成30年12月25日付で市内に支店がありドローンの対応が可能な事業者と災害協定を締結し、災害発生時には協力いただけることとなっております。</p>
39	全課	<p>全般的な意見といたしましては、</p> <p>①個々の施策項目の必然性の説明不足</p> <p>②高齢者にメリットのありそうな施策ウエイトが高い等の印象があり、4つの基本目標と26個の施策の辻褄が、分かりにくく感じます。</p>	<p>①本市の概況や昨今の社会経済情勢の章及び各施策の現状と課題の部分で、現在の本市の置かれている状況や求められる施策について述べております。</p> <p>②65歳以上の老年人口の増加が予測されており、介護予防など高齢者の方への取組が多いのはご指摘のとおりです。基本構想で将来都市像を「誰もが安心して住み続けられる ふれあい清流文化都市 日高」と定めたように、高齢者の方のみならず、全ての年齢層の方の、性別や国籍、障がいの有無にかかわらず誰もが住みやすいまちづくりを目指して各施策に取り組んでまいります。</p> <p>また、「基本目標と各施策の辻褄がわかりにくく感じる」とのご意見を踏まえ、21ページの「前期基本計画（分野別施策）における施策の方向性」の記載を修正しました。</p>
40	全課	<p>この度の基本計画は先日日月堂で開催されたイベントで拝見させていただきました。とても充実した内容で作成におかれましては多大なご苦労があったと思います。簡単ではありますが、特に気になった点をコメントさせていただきます。</p> <p>具体的な施策や事業内容よりも、その前提とされている目標やゴールが本当に市民の求めるものなのか、と疑問に思う点がいくつかありました。</p> <p>基本計画内容の質向上においてはまずその作成プロセスをもっと開かれたものにし、市民が求める日高市の未来像を官民で共有することがまず重要だと感じました。</p> <p>また、全てを定量的な目標にすることは難しいとは思いますが、日高市民がどう感じるか、という回答者の主観に依存するような目標設定はその趣旨をより明らかにするか、可能な限り数値目標とすることが重要だと思います。 僭越ではありますが、私も一市民として日高市をよりよいまちにするべく努力していきますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。</p>	<p>市民のニーズを把握するために、市民参加条例に基づいた市民参加手続として、市民アンケート、市民ワークショップ、行政経営審議会、市民コメントを実施しました。また、作成プロセスについては市ホームページ上で結果や議事録を公表しております。</p> <p>施策ごとの評価指標は、今回の計画から新たに設定しました。ご指摘のとおり、全てが定量的に評価することは大変苦慮することですが、なるべく定量的な数値目標を掲げ、お示しをしたところですので。これにより施策の達成状況の見える化を図ってまいりたいと考えております。</p> <p>今後も市政へのご協力をよろしくお願い申し上げます。</p>

No	担当課	意見	市の考え方
41	全課	すべての評価指標および成果指標に過去のデータがない。過去のデータがないと今年度の目標値が適正なのかの判断が出来ないので、記載して欲しい。	紙幅に限りがあるため、現状値（計画開始基準値）と目標値（計画最終年）に絞ることで分かりやすさを優先させており、すべての指標に前回の数値を付すことはしていません。また、指標のいくつかは新しく設定したため、過去のデータがないものもありますのでご了承いただきたいと思います。
42	全課	具体的な内容が示されない「安心安全」という言葉が目立つ印象です。	将来都市像では「誰もが安心して住み続けられる」ことを掲げており、基本方針2では「安全で快適に暮らせる まちをつくる」と定めています。安心安全はまちづくりの重要なキーワードであるため本計画中にも数回述べています。 また、ご指摘のありました、より具体的な内容につきましては各分野の個別計画及び実施計画に掲載してまいります。
43	政策秘書課	1 リーディングプロジェクトの検証、評価 今回の計画書を読みますと冒頭から令和3年度からの計画が述べられています。現計画【平成27から32年度（令和2年度）】の検証や評価が述べられていません。指標や重要業績評価指標（KPI）の数値目標が設定されていましたが、これらの達成度はどうだったのでしょうか。現計画書37ページでは、PDCAサイクルを確立して外部有識者等の参画を得ながら検証をすると述べられていますが、単年度の評価ではなく、この6年間の検証を述べていただきたいと思います。この検証、評価があつて次計画につながると思います。	リーディングプロジェクトについては、本市の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略であります。第1期の検証及び評価については、改めて巻末に標記したいと考えております。
44	政策秘書課	2 リーディングプロジェクト計画書の意義、目的、経過、前期基本計画との関連 次計画について標記に示したことがなく、冒頭から計画の中味に入っても読者には理解できないと思います。KPIの定義なども解説を述べていないと、何も理解できないと思います。意義などを述べ、さらに読み方（31ページを参考）を述べていただきたいと思います。	ご指摘の「リーディングプロジェクト計画書の意義、目的、経過、前期基本計画との関連」については、紙面の都合から、追記をするのではなく、解説ページを追加する方向で修正いたします。
45	政策秘書課	3 リーディングプロジェクトの基本目標ごとの最後にある「など」 今後のまちづくりを推進する上で、重要なことを述べたのではないですか。さらに「など」という言葉を書く必要があるのでしょうか。まだ含みがあるのでしょうか。あるとすれば、述べたらと思います。	リーディングプロジェクトについては、本市の第2期まち・ひと・しごと創生総合戦略（以下、「総合戦略」という。）であります。総合戦略は、国から地方創生関係交付金を受けるために必要な計画であり、「など」を追加したことにより、計画期間の途中から実施に至る事業へ効果的に国の交付金を充当したいと考えております。
46	政策秘書課	4 第5次総合計画10年間、後期基本計画5年間の検証、評価 リーディングプロジェクトと同様に第5次総合計画10年間、後期基本計画5年間の検証、評価が述べられていません。人口、土地利用、施策の大綱ごとと述べていただきたいと思います。人口について目標人口を下回っていることは、全国的な現象で、原因を特定することはできないので、考えられることを述べていただければと思います。	毎年行政評価を実施しており、その結果をまとめて巻末の資料編に掲載する予定です。また、第5次の成果指標の結果は策定段階ではまだ出ていないため、まとまり次第市ホームページ等で公表いたします。
47	全課 政策秘書課 生涯学習課 学校教育課 環境課 下水道課	5 リーディングプロジェクトと前期基本計画で目標と定めた指標について 計画が推進される後の行政評価を実施する上で、アウトカムに着目し数値化を図ることは、大変良いことだと思います。しかしながら、行政全般でアウトカム評価が難しく、単純な実績値になってもやむを得ないと思いますが、指標の設定について、計画書全体で適切性、妥当性などを再度よくつめてほしいと思います。指標に関連することについて次に分類して述べます。 （1）指標の設定が妥当・適切かと思われるもの ①13ページ コ 同窓会参加率：行政で把握できるのか。 ②16ページ ク 小中学校の年間電気使用量：施設環境の維持向上ということで武蔵台地区の小中学校の再編などに着目したらと思う。 ③19ページ ア 自然観察会の開催回数：5年間で1回増やすということですが、無理に設定していると思う。 ④57ページ (3) 処理場の健全な施設の割合：健全な施設の割合の定義が不明で、下水処理が適切に行われて大丈夫なのかと思う。 ⑤70、71ページ 評価指標と成果指標が同じ指標が設定されている。70ページの評価指標は市民アンケートで結果が出ている3R（リデュース・リユース・リサイクル）運動している人の割合が良いと思う。 ⑥81ページ (1) 文化財説明板の設置及び修繕率：新設した場合、修繕率の算出の分母が変わってしまわないのか。	ご意見のとおり、改めて確認を行い修正しました。 ①成人式の出席者を対象にアンケート調査を行い把握したいと考えております。※KPIを見直しました。 ②ご意見を踏まえ、KPIを「小中一貫校の開設数」に変更しました。 ③ご意見を踏まえ、KPIを施策17の成果指標と同様の「子どもたちを対象とした環境イベントの開催回数」に変更しました。 ④日高市浄化センター内における汚水処理に最も重要な施設の健全度を根拠とした割合で、健全度は、施設の調査結果及び標準耐用年数に基づき定めています。健全度の割合が高くなることで、より効率のよい汚水処理が可能となることから、成果指標としました。 ⑤「市民一人当たりの可燃ごみ排出量」は、成果指標から削除します。また、70ページの評価指標については、ごみの減量化を図ることで、リサイクルの推進にもつながると思われることから「市民一人当たりの可燃ごみ排出量」を評価指標としました。 ⑥ご指摘を踏まえ、「文化財説明板の設置率」に修正しました。

No	担当課	意見	市の考え方
47	全課 建設課	(2) 指標の算出方法・説明又は出典、総延長などの記載 第5次後期基本計画では指標の算出・出典が記載されており、定義が明確で分かりやすかったため、記載してほしいと思います。また、一例ですが50ページの(1)都市計画道路の整備率で、4.3ポイント上昇を見込んでいますが都市計画道路の総延長を記載されたら、さらに分かりやすくなり、指標の割合だけでなく全体像が捉えられると思います。	ご意見を踏まえ、見直しを行いました。例示された50ページにつきましては、より見やすく、分かりやすくなるよう表記方法を変更しました。 また、指標の算出方法・出典につきましては、巻末の資料編に一覧を掲載します。
47	全課 政策秘書課 危機管理課	(3) リーディングプロジェクトKPIと前期基本計画指標の整合性 重複して指標を設定しており、錯誤と思われませんが確認してください。 重名や単位が異なっているものが散見されますので再度見直ししてください。 ①19ページ イ 移動困難者の支援率、46ページ (2)移動困難者への支援件数：同じことを捉えていると思いますが、指標名・単位・数字が異なっています。 ②19ページ エ 鉄道駅の平均乗車人数(略)、46ページ(1)同様：高麗駅、武蔵横手駅の統計はどうなっているのか。	ご意見を踏まえ、各指標や単位を見直し、修正しました。 ①につきましては指標名、単位、数値を統一しました。 ②につきましても、高麗駅、武蔵横手駅を含め統一しました。
47	全課 産業振興課 生涯学習課	(4) 指標名の数値記載 ①10ページ コ 認定農業者数、73ページ(2)認定新規農業者数：10ページの目標値は離農者と新規認定者があるということですが81人ということですが、数字ではなく「現状維持」という表現ではどうでしょうか。ご検討ください。 ②77ページ(3)巾着田年間来場者数(年度)、79ページ(3)ひだかアリーナ利用人数など：単位を人で記載していますが、概数千人の表現ではどうでしょうか。ご検討ください。	①につきましては数値での目標に統一しておりますので現状のままとします。 ②につきましては100万人以上の場合に千人単位でまとめておりますので、このままとします。
47	政策秘書課	(5) 施策別満足度の指標 ①34、38、49、54、56、72ページの評価指標現状値の数値は、市民アンケート調査結果報告書の数値と異なっています。前期基本計画に反映するために換算したということですが、理由について分かりやすく説明してください。今回の意見書は前期基本計画に対する意見ですが、アンケートのまとめ方がどうであったのか疑問を感じます。 ②同上の指標名の記載で、「・・・」の取組に対する満足度とありますが、かっこは必要ですか。	①市民アンケートでは施策の満足度を不満、やや不満、普通、やや満足、満足の5段階で評価いただきました。集計では不満-10点から満足10点とした加重平均の指数とし、施策の重要度についても同様に集計をし、指標化したうえで相関関係を分析しています。評価指標として用いる際には、これをさらに分かりやすくするために、一般企業などでも広く使われている形として不満1点から満足5点までの5点満点に換算し、その平均値を用いました。 ②指標名の記載については、ご指摘のとおりかぎ括弧は削除しました。
48	全課	6 グラフ ①いろいろな統計から引用していると思いますが、データ年次(8ページ)や出典が不明(14ページなど)なものが散見されます。表示してください。 ②縦軸の単位「人」「%」(11ページなど)など表示されていないものが散見されます。表示してください。 ③横軸の年次では、「平成〇〇年」(14ページなど漢字表示)、「H〇〇年アルファベット表示」(36ページなどアルファベット表示)と統一されていません。統一した方が良いと思います。	①ご意見のとおり、見直しを行い、修正しました。 ②グラフの単位を表示するよう修正しました。 ③「平成〇〇年度」(スペースのない場合は「平成〇〇」)に統一し、修正しました。
49	政策秘書課 財政課 産業振興課 都市計画課	7 財政運営 財政については2ページ財政状況、87ページ財政運営に記載されています。次の3点について記載してほしいと思います。 ①新型コロナウイルス感染症の影響で、4月から6月期のGDPも大変な落ち込みです。景気が回復するまで、相当の期間も要し市民税や法人市民税などの税収の落ち込みも長期化することが予想されます。 ②財源確保の中で、地域産業の振興や企業立地による経済活性化によって市税収入の確保を図っていく。 ③歳出の抑制について公有財産の適正な維持管理のほかに ・人件費、扶助費及び公債費等の経常的支出の圧縮 ・行政改革の推進による事務の効率化、事務事業の取捨選択	①は、ご指摘を踏まえ(2)財政状況の記述に加筆します。 ②は、ご指摘の財政収入につきましては、施策10「都市づくり」において施策の展開を行う「(1)地域の特性に応じた土地利用の推進」や「(5)産業用地の創出」により、企業誘致や組合士地区画整理事業を行うことで税収の確保に努めるほか、施策19「農林業」、施策20「商工業」において産業の振興や生産者、事業者への支援を行うことなど、政策的に財政収入の向上を図ることを考えていることから、このままの記載とします。 ③は、施策25「行政運営」の施策の展開(1)に「限られた経営資源の中、必要な施策を着実に実施するため、各施策、事業の見直しや効率化などの行政改革に努めます。」と記述していますのでこのままとします。

No	担当課	意見	市の考え方
50	保険年金課	<p>8 国民健康保険制度 標記の件については、43ページ(4)施策の展開の中で後期高齢者医療制度と並べて健全な運営を目指すとしています。現状と課題では記載がありません。特別会計の決算額では 平成30年度 386,219千円 平成29年度 446,779千円 平成28年度 560,338千円 一般会計からの繰入金となっています。平成30年度対象の行政評価書でもこの解消が課題としています。厳しい財政運営を強いられている原因としては ・加入者の高齢化、医療の高度化などにより医療費は増加している。 ・無職者や低所得者等の増加により収入は伸びない。 これらのことが考えられると思いますが、現状と課題の中で記載してください。財政を圧迫している一因であり、市民に周知してほしいと思います。</p>	<p>国民健康保険制度における一般会計からの繰入金については、決算補填目的の繰入金と目的以外繰入金があります。平成30年度から制度改正に伴い、県より示された納付金を納めるために不足する金額を決算補填目的の繰入金としています。 ご指摘を考慮し、修正しました。</p>
51	保険年金課	<p>9 後期高齢者医療制度 標記の件については、43ページ(4)施策の展開の中で国民健康保険制度と並べて健全な運営を目指すとしています。現状と課題では記載がありません。特別会計の決算額では 平成30年度 136,561千円 平成29年度 134,754千円 平成28年度 113,970千円 一般会計からの繰入金となっています。厳しい財政運営を強いられている原因としては国民健康保険と同様に ・加入者の高齢化、医療の高度化などにより医療費は増加している。 ・無職者や低所得者等の増加により収入は伸びない。 これらのことが考えられると思いますが、現状と課題の中で記載してください。財政を圧迫している一因であり、市民に周知してほしいと思います。健全な運営の中に埼玉県後期高齢者医療広域連合との連携も記載してほしいと思います。</p>	<p>後期高齢者医療特別会計における一般会計繰入金は、低所得者等の保険料軽減に係る負担金及び共通の事務経費等の負担金であり、国民健康保険特別会計のような決算補填目的の繰入金はありません。 しかしながら、制度全般としての課題はご意見のとおり認識しており、ご指摘を考慮し、修正しました。</p>
52	保険年金課	<p>10 国民年金制度 今回の計画書では記載がありません。国民年金事務は国の法定受託事務となっており、市では国民年金第1号被保険者の資格取得の受付、保険料の学生納付特例や免除・納付猶予申請書の受付など日本年金機構との連携、住民福祉と密接な関係事務を行っていると思います。第5次後期基本計画書では若干であるが記載されています。国民年金制度の安定化促進のため、記載してください。</p>	<p>ご指摘を考慮し、修正しました。</p>
53	危機管理課 保健相談センター	<p>11 救急・救助体制の整備 47ページの施策8危機管理・防災・防犯の中には、標記の記載がありません。施策の展開として、検討ください。 参考（第5次飯能市総合振興計画前期計画139ページ参照） ①埼玉県、埼玉西部消防組合及び地域医療機関との連携強化により、救急医療体制の充実を図ります。 ②普通救命講習会への住民参加を促進するとともに、事業所、公共機関等との連携により、「応急手当普及員」の育成を図ります。</p>	<p>①施策の展開には記載がありませんが、医師会等と災害協定を締結することで、災害時の医療体制を確保できる体制を整えており、ご質問にあった、救急医療体制の充実につきましては、施策6に基づくものとなります。 ②応急手当普及員の講習実施団体は埼玉西部消防組合となり市独自で開催を行うことが不可能なため、施策の展開に含めることは難しいと考えております。</p>
54	危機管理課	<p>12 国民保護計画の推進 47ページの施策8危機管理・防災・防犯の中には、標記の記載がありません。施策の展開として、検討ください。 参考（第5次飯能市総合振興計画前期計画141ページ参照） ①市の危機管理体制を構築するとともに、「国民の保護に関する飯能市計画」の推進や避難実施要領に基づく訓練の実施などを図ります。 主な個別計画 国民の保護に関する日高市計画</p>	<p>本市においても、国民保護計画は策定されておりますが、この計画の目的は武力攻撃事態等が発生した場合に、市民を安全に避難させ救援することを主な目的としております。本市といたしましては、市民の生命財産を守るという観点では、風水害、地震等の天災と同様と考え災害対応力の強化に重点を置いた施策目標としております。</p>

No	担当課	意見	市の考え方
55	政策秘書課	1 3 広域行政の推進 85ページの施策25行政運営の中で、平成31年4月に加入した埼玉県西部まちづくり協議会（ダイヤプラン）のことを市民へ周知する上で、記載した方が良いと思います。（一方で令和2年度に埼玉県川越都市圏まちづくり協議会（レインボープラン）は退会。）。以下ホームページ参照 5市（所沢市、飯能市、狭山市、入間市、日高市）が互いに交流や連携を図りながら魅力あふれる都市圏を創造するための活動を行っています。 具体的には、図書館やスポーツ施設などの各種公共施設の相互利用や、共同で講演会などのイベント開催を実施しています。	ご意見をいただきましたが、紙幅に限りがあるため各協議会等の詳細な説明は掲載しておりません。具体的な内容につきましては、実施計画に掲載してまいります。
56	政策秘書課	1 4 循環型社会構築 施策18循環型社会の中では、市民に対してごみの減量化などを働きかけています。基本構想4の中にも循環型社会の形成と明示されており、行政でも紙資源、水道、電気、燃料などの使用量を削減していくという文言を施策25の中に入れてほしいと思います。	ご意見のとおり、行政でも紙資源、水道、電気、燃料などの使用量を削減していくことが強く求められています。各施策に掲載した内容は、市役所でも当然に取り組むべき内容と考えておりますので、施策25「行政運営」に同じ内容を掲載することはしておりません。
57	政策秘書課	1 5 リーディングプロジェクトと前期基本計画の文言の統一性 例示ですが ・15ページ下から2行目 安全で快適な学習環境を確保するため、既存施設の老朽化対策などを行います。 ・62ページ下から11行目 安全で快適な学習環境を確保するため、既存施設の老朽化対策などを図ります。 ほかにもないか確認してください。	ご意見のとおり、見直しを行い修正しました。
58	全課	1 6 表現の統一性 例示ですが ・本市は災害に強い、比較的強い ・圏央道圏央鶴ヶ島インターチェンジ（基本構想に記載）、圏央道インターチェンジ このほかにも計画書の中で繰り返し表記されている言葉については、検索をかけて統一性を図ってください。基本構想で使用している場合もあるので、確認してください。	ご意見をもとに見直しを行いました。 51ページ下から2行目に「圏央道のインターチェンジ」と表記しておりますが、総称としての「『圏央道』のインターチェンジ（圏央鶴ヶ島インターチェンジ、狭山日高インターチェンジ）に近接している」と意味合いで使用しておりますので、原案のままといたします。
59	全課	1 7 法律名の記載 9ページ 若者雇用促進法 32ページ 障がい者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解消推進法 いずれも略称だと思いますが、略称と明示するか、正式名称を記載するか検討ください。「障がい者」または「障害者」検討ください。	法律名につきましては、一部の法律は正式名称よりも略称・通称の方が広く認知されており分かりやすいと考え、略称等を用いているものです。 「障がい者」の記載について、本市では団体名等の固有名詞を除き法律用語についてもひらがな表記としているため、そのままの記載としました。
60	全課	1 8 公用文表記基準に準ずる漢字、平仮名、送り仮名などの表記 漢字、平仮名、送り仮名などの表記は、言葉によってどれが適切か難しいものがありますが、計画書の中で表記されている言葉については、十分適切かどうか確認してください。基本構想で使用している場合もあるので、確認してください。	ご意見のとおり、表記等について、再度見直しを行いました。

○個別意見

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
1	産業振興課	74	20	20	コロナ下における企業の地方回帰の流れを積極的に活用するのはどうでしょうか？素人考えですが、税の優遇措置、空き家（空き地）の無償貸し出し、ITの充実（無償提供）、保育の無料化など、都会の企業が興味を持つような施策を考えてもらえればと思います。	本計画策定後に具体的な施策の内容、事業の実施内容を実施計画において策定いたします。その際に参考にさせていただきます。
2	都市計画課	51	10		特にないが、幹線道路沿いの開発推進は日高の未来にかかっているのではないだろうか！特に留意して進めてほしい！	圏央道の整備効果を最大限に生かした産業用地が創出できるよう、周辺環境にも配慮しつつ企業誘致を進めてまいります。
3	政策秘書課	2			2ページ（2）財政状況ですが、文章の中に、グラフにある数値を加えたら良いのではないかと考えます。1ページの（1）将来人口推計のように多くなくてもよく、2つのグラフの中で、それぞれ1つぐらいが、良いと考えます。87Pにも財政についてありますが、例として経常収支比率95.1%など。	ご意見を踏まえ、13行目に「経常収支比率については令和元年度は95.1%と値が高く、」と語句を追加しました。
4	産業振興課	10		P10 P75	10ページ及び75ページにある市内事業所についてですが、小売業年間販売額と店舗数の推移等の表示ができないでしょうか。立地適正化計画（令和2年度版32P）には、グラフの表示があり身近な生活環境がわかるかと思えます。	本計画では「市内事業所売上額」をKPIとして用いておりますので、このままのグラフとします。75ページにつきましても、1施策につきグラフは1つとしております。追加・変更することは考えておりません。
5	都市計画課	51	10	P51	51ページ 平均公示価格ですが、面積について㎡の表示があっても良いのでは、公示価格は、1㎡と決まっていると思いますが、1坪と勘違いされる方もいるかも知れません。立地適正化計画（令和2年度版88P）には、表示されています。	ご指摘のとおり、単位を「円/㎡」にします。
6	下水道課	57	12	P57	57ページ 施策の展開の成果指標ですが、公共下水道（汚水）の整備率が67.9%（現状値）となっています。普及率は60.4%ではないかと思えます。環境基本計画報告書（令和2年度版）や第5次日高市総合計画（後期基本計画・実施計画）では、普及率で表示されています。整備率か普及率かのどちらかで統一されたら良いのではと考えますが。	この普及率とは、人口普及率のことであり、行政人口と整備済区域内人口を根拠として算出したものとなっています。よって、人口減少時代にはそぐわない指標であると判断したため、整備率を指標としました。今回、整備率を指標としたことで、その他計画においても統一されるものと考えています。
7	政策秘書課	0		目次	目次：Ⅳ「・・・における施策・・・」⇒「・・・における施策・・・」	ご指摘のとおり修正しました。
8	政策秘書課	1			・P1 下から5行目：0歳から14歳までの年少人口（「まで」を追加してはいかがですか。）	ご意見のとおり修正しました。
9	政策秘書課	21		P21	・P21 上から9行目：充実を図り、地域医療提供体制の強化を図ります。「図る」が重複しているので一方を「努め」又は「強化に取り組みます。」に修正してはいかがですか。	ご意見を踏まえ、「医療機関等との協力体制の充実を図り、地域医療提供体制の強化に取り組みます。」に修正しました。
10	政策秘書課	24		P24	・P24 上から2行目：努めるとともに・・・努めることにより「努める」が重複しているので、例えば、「5.0の実現に加え、市民が積極的に・・・」とするか「2つ目の「努める」を「取り組む」に修正してはいかがですか。	ご意見を踏まえ、「Society5.0の実現に向けて取り組むとともに、市民との協働による地域コミュニティの充実に努めることにより、」に修正しました。
11	保健相談センター	42	6	P42	・P42 施策目標・評価指標において、市民が「健康長寿」の延伸を目指し、とあるが、延伸とするならば、「健康寿命」に文言を変える。「健康長寿」とするならば、「健康長寿社会」の実現、とした方がよいのではないのでしょうか。	ご意見を踏まえ、「市民が健康で生き生きと暮らせるよう、」に修正します。
12	危機管理課	47	8	P47	・P47 施策8の危機管理・防災・防犯においては、昨今の大規模地震その他の災害の頻発により、多くの企業や団体においてキーワードとなっている「BCP（事業継続計画）」のことに言及してはいかがでしょうか。	災害発生時に市民生活への影響を最小限に留めるため、市の業務ごとに業務継続計画を策定することはとても重要と考え、本市においても平成26年に作成しているため、施策につきましても、市民の防災力の強化が図れる目標を設定しました。
13	子育て応援課	58	13	P58	・P58 現状と課題の1行目に日高市を「当市」としているが、他の文章では「本市」としているのでは統一してはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり修正しました。
14	産業振興課	72	19	P72	・P72 施策目標・評価指標において、有効活用を図り、・・・振興を図ります。「図る」が重複しているので、一方を「努め」又は「振興に取り組みます。」に修正してはいかがでしょうか。	ご指摘のとおり、「農業の振興に取り組みます。」に修正します。

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
15	政策秘書課	86	25	P86	・P86 上から5～6行目と下から2～1行目において、「図る」が重複していますので同様に修正してはいかがでしょうか。	ご意見を踏まえ、5行目は「・職員の健康を保持増進するなど、総合的な人事管理体制の充実を図ります。」に、20行目は「市民が抱える悩みごとや困りごとの解決を支援するため、関係機関との連携を進めながら、相談に応じる機会の充実を図ります。」に修正しました。
16	財政課	88	26	P88～89	・P88～89 財政運営におけるKPIでは、掲載されている「将来負担比率」に加え、「実質赤字比率」、「連結実質赤字比率」及び「実質公債費比率」の財政健全化法の4つの指標を設定してはいかがでしょうか。（一市民として関心がありますが、諸事情もあるかと思えますので可能な範囲で大丈夫です。）	本計画におきましては、1つの施策の展開につき1つの成果指標を挙げております。財政指標におきましては、複数の指標により財政分析を行うこととなりますが、市財政の将来にわたる代表的な指標として「将来負担比率」を成果指標として設定しております。
17	全課	0			・各施策の健康づくり、商工業、観光においては、新型コロナウイルス感染症について言及されているが、令和2年度においてこれだけの大きな影響を与え、令和3年度以降についても当面「新しい生活様式」への対応が求められることとなるため、それ以外の部門の施策においても計画に盛り込んではいかがでしょうか。	新型コロナウイルス感染症については取東がいつになるのかが見込めない状況であり、「新しい生活様式」を根底にすべての施策が行われるべきであることはご指摘のとおりです。本計画では感染症を始めとする疾病への取組を行う施策6「健康づくり」と、特に事業への影響が大きい施策20「商工業」施策21「観光」で新型コロナウイルス感染症について記載しました。 他の施策につきましては、現在も窓口対応や各事業の実施に当たっては感染が発生しないよう細心の注意を払っており、十分な対策を取ったうえで事業を実施していきますので、このままの記載とします。
18	政策秘書課	7		III 3. 令和7年度の人口目標	挿入図「2060年までの人口の将来展望」によれば、2060年度における日高市の人口は、国立社会保障人口問題研究所のシミュレーションと市の独自推計との間に4792人の差が生じている。市の独自推計は、市が政策に取り組んだ場合に期待される人口の予想値をシミュレーションされたものであるのか、また、5000人近い差が生じる主要因についてご教示いただきたい。この要因が判明していれば、市内における人口減少の抑制に有効な対策を検討しやすくなると思われる。	国立社会保障人口問題研究所のシミュレーションによる数値は、人口減少対策に関する施策を実施しなかった場合の人口の予測値となります。 市の独自推計は、第6次総合計画におけるリーディングプロジェクトを着実に実施することにより、合計特殊出生率の向上と人口の社会増減が均衡することから得られる人口の予測値となります。
19	学校教育課	14		P14 基本目標3	「出会う、育てる、子どもの笑顔があふれるまちをつくる(結婚・出産・子育て)」においては、具体的な施策として特色ある教育の実践が掲げられている。ここでは、主体性を持って学ぶ生徒や児童を育む教育の必要性が述べられている。児童あるいは生徒が独創性を身に着けることは、高等教育における入試制度の変化に対応するために不可欠な素養であると思われる。その一方、基礎学力の向上も依然として重要な素養である。そこで、P16の「関連する重要業績評価指標(KPI)」のオ・「学力が伸びた児童生徒の割合」に関して、こちらの指標の詳細、特に調査対象校と調査内容が市民に伝わるとよいように思う。	成果指標の「学力が伸びた児童生徒の割合」については、「埼玉県学力・学習状況調査における日高市で学力が伸びた児童生徒の割合」へ変更します。埼玉県学力・学習状況調査は、全ての問題に難易度が設定しており、「児童生徒がどの難易度の問題まで安定して正解できたか」により学力を学力レベルとして測定しています。この学力レベルの年度間における差が「学力の伸び」です。一人でも多くの児童生徒が今より学力が伸びたと感じることができるようにと本指標を設定しました。
20	生活福祉課	36	3	P36 施策3 地域福祉	「現状と課題」を参照すると、「社会との関りを基礎として・・・強化が求められています」の文中に「自律的な生」という語句が用いられている。「生」と言った場合、哲学的なニュアンスが感じられるため、もう少し市民にも伝わりやすい語句、例えば「生活」を用いるのが望ましいように思う。	「自律的な生」は国の地域共生社会推進検討会最終とりまとめで使用されており引用部分であること、今後、国の施策でも用いられること、ご意見にある「伝わりやすい語句」にすることで意味が限定されてしまう恐れのあることからこのままの記載とします。
21	産業振興課	76	21	P76 施策21 観光	「住んでいる地域に観光などでの訪問客が増えていると感じている人の割合」の現状値と目標値を比較すると0.1%の差になっており、やや少ないと思われる。ただし、「現状と課題」の部分で指摘されているように夏季期間は、高麗川周辺でキャンプ・バーベキュー客の増加に伴う騒音、悪臭、ごみ問題が目立つ。また、栗坪地域では、路上駐車も目立ち、観光客が警官の取り締まりを受けている様子を目にしたこともある。市民の生活環境や治安を配慮しつつ、目標値を35程度まで増やすことができないものかと思う。	訪問客が増えることによる弊害は、どこの観光地でも起こりうる課題です。訪問客が増えつつも市民の生活環境や治安の悪化を招かない取組を検討してまいります。そのうえで現状を維持していけるような目標値といたしました。
22	生活福祉課	36	3	P36	民生委員として、地域の高齢者や障害者の見守り、支援を行っています。昨年が孤独死がありました。一方では、近所通しの助け合いがありがたいとの声もあります。地域の高齢者サロンづくり等、社協と連携していきたい。	市、社会福祉協議会、民生委員・児童委員が相互に連携していくことは地域福祉を進めていく上で非常に重要な部分です。引き続き連携して下さるよう、よろしく願いいたします。
23	長寿いきがい課	40	5	P40	数年前まで地域の代表として、活躍されていた人が、家にこもりがちになり食事も満足に食べられない認知症を患っているという話が、年に何件も報告があり包括センターと連絡を取り合っています。これからも対策をお願いします。	高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、状況に応じて柔軟かつ適切に対応してまいります。

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
24	産業振興課	76	21	P76	巾着田を中心とした、観光誘客施策として、遠足の聖地として、雨の日でも団体が休憩できる施設等も計画して欲しい。四季を通して花に囲まれた巾着田の花計画をお願いしたい。	本計画策定後に、具体的な施策の内容、事業の実施内容を実施計画において策定いたします。その際に参考にさせていただきます。
25	政策秘書課	18		P18	(2)の項目で、「都市のコンパクト化と公共施設の再編を進める」とあるが、具体的施策の中には、「公共施設の再編」に関するものが無いように見受けられることから、表現に留意すべきと考えます。(7-26-3の追加など)	ご指摘のとおり公共施設の再編についての具体的な施策の記載がありませんが、令和7年度まで取り組む施策としては、小中一貫教育に伴う施設の再編、新高萩公民館の建設、高麗川小中学校を含めた市民プールの改修を予定しております。この3つの施策については、別の施策に記述してあります。表現については、人口減少社会の到来に伴う「都市のコンパクト化と公共施設の再編」については、切り離せないものであると認識しております。従いまして、記述については、原案どおりとさせていただきます。
26	危機管理課	18		P18(2) イ	各居住地域から、市役所はじめ、公共施設に通ずる交通手段が整っていません。これからは、より具体的な方向性を示して行く必要があると思います。(バス券・タクシー券では、まかない切れな面があると思います)	移動困難者への支援内容を適宜見直し、支援の充実を図ってまいります。
27	生活福祉課	37	3	P37	施策の展開の成果指標 (1) 地域福祉推進組織の立ち上げが所数 現状値 元年度0 令和7年度4 元年度0となっていますので、新規の施策なのか、前期で目標達成とならなかったのかはつきりしません。	地域福祉推進組織の立ち上げは、平成31年(令和元年)度から令和5年度を計画期間とする下位計画の第3次地域福祉計画で初出の成果指標であり、この指標を第6次総合計画前期基本計画でも成果指標として用いることとしたため、計画期間が重ならない部分があることから生じたもので、第6次総合計画前期基本計画では新規の施策と位置付けています。
28	産業振興課	77	21	P77	施策の展開の成果指標 (4) 体験型観光メニュー件数 現状値 元年度0 令和7年度20 元年度0となっていますので、新規の施策なのか、前期で目標達成とならなかったのかはつきりしません。	新しい施策として計画したものです。
29	危機管理課	48	8	P48	(1) 防災体制の強化 2つ目の・ ・災害対策活動における「共助」を強化する活動の支援を推進します。 特に若者の助けがないと難しいと思います。若い方々への理解が得られるように、もり込んでほしいです。	ご意見を踏まえ、下線部を追加しました。 ・災害対策活動における、 <u>地域が一丸となった</u> 「共助」を強化する活動の支援を推進します。
30	政策秘書課	0			施策20商工業、19農林業、18循環型社会、17自然環境、16生活環境、14学校教育、22社会教育、2多文化共生、21観光 などを横断したストーリーある施策体系を構築されたい。	総合計画は3層構造となっており、上位の基本構想で定めたまちづくりの基本方針を具現化するものとして基本計画の各施策があるため、行政分野別のような体系となっておりませんが、本計画において重点的に取り組んでいくリーディングプロジェクトでは、地方創生・人口減少対策を目的として各施策を横断的に推進していくこととしております。ご意見を踏まえ、体系イメージ図を追加しました。
31	総務課	34	2	施策2	ファイルを添付してあります。 ※別添ファイル「⑥施策2.xlsx」参照 どのように書くのがいいのか正解が分からず、書いてしまいました。申し訳ありませんがよろしく願います。	ご意見を参考に修正しました。
32	長寿いきがい課	41	5	P41(1)	介護予防教室は、健康維持の為の知識を得たり、体を動かしたり、集うことで地域の人のコミュニケーションの場になったりと、とてもよい事だと思います。これから参加する人が更に増えるとよいと思います。	新型コロナウイルス感染症の防止に配慮しながら、引き続き各種の介護予防教室を提供するなどして、高齢者が現在の体力を維持できるよう支援してまいります。
33	総務課 都市計画課	83	24	P83(4)	移住・定住促進の為、移住して来た人が感じた日高の魅力や日高に移住しようと思った動機をインタビュー等、リアルに発信するのもよいかと思えます。 近居・同居の移住者への支援金は大変魅力的だと思いますが、更に兄弟、姉妹までに広げると、共働きや子育てに関してサポートし合えて心強くなるので更に移住してくる人が増えるのではと思います。 空家が増えているようなので、空家を利用してお試し移住し、定住につながるシステムができれば人が増えるかもしれないと思います。	市内へ同居又は近居する方への補助金につきましては、多世代が支えあうことで「子育て」や「介護」などにおける多世代の不安を軽減するとともに、子育て世代の定住などを支援することを目的としております。兄弟姉妹までに対象を広げることについては今後研究してまいります。 有効利用が可能な空家については、日高市空き家・空き地バンク等を通じて、買いたい人、借りたい人とのマッチングを図ってまいります。
34	学校教育課	61	14	P61	特色ある教育の実践についていろいろ書かれている。大切なのは子どものやる気です。そこで、ここでは少し別の観点から考えてみます。それは給食です。日本一の美味しい給食を提供することです。子どもはみんな給食が大好きです。おいしい給食があれば学校が好きになるし、勉強にも身が入ります。これはそれほど予算がかからずに効果があるように思います。賢い栄養士と腕の良い調理師を雇えばよいのです。日高の給食は美味しいと評判になればよい教師も集まるかもしれません。	今後も美味しい学校給食の提供に努めます。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
35	市街地整備課	52	10	P52	公園を作ってほしい。小さな公園はあるが、多くの市民が憩える広い公園がない。現在は有効活用されていない広い土地は探せばまだまだあると思う。市民が憩える公園は街の魅力にもなるし、子育て支援にもなる。	本市では、現在、武蔵高萩駅北土地区画整理事業地内に約0.1ha～0.3ha規模の公園を6箇所整備しているところ。また、今後、旭ヶ丘地内に約1haの公園の整備を予定しています。公園利用者も高齢化へとシフトしていることから、単に小さいお子さんが楽しめる公園だけではなく、高齢の方にも安全に利用していただけるよう、利用者のニーズを的確に捉え、公園を整備していきます。
36	子育て応援課	58	13	P58	合計特殊出生率が全国や県と比較して少ないのが気になる。子どもは未来である。よく原因を究明して、対策を講じて欲しい。子育て世帯の支援については書かれているが、網羅的ではなく重点化して、取り組んでいただきたい。	実施計画における事業において、重点化した内容を盛り込んでいきます。
37	産業振興課	10		P10	P10 KPI イ サテライトオフィスの誘致件数の目標値が3というのは、5Gやテレワークを鑑みて少ないと思う。	現時点では新型コロナウイルス感染症収束の見通しが見込めず先行きが不透明なため、過大な目標とならないようにいたしました。今後の状況に合わせ目標値を検討してまいります。
38	長寿いきがい課	10		P10	同 カ 高齢者の就業率も高齢化率が上がる中でこの数値はその上昇率を下回っているのではないかとこの数値を上げていかないと、社会保障費の上昇、高齢者の生きがいや健康維持にも影響すると思う。	高齢化率の上昇は、年齢的に就労が困難な後期高齢者の割合も増加することから、就労支援を図り高齢者の就業率を維持していくことが必要と考えます。
39	産業振興課	10		P10	同 サ 西川材使用件数は単位が件数では使用量が判断できない。	西川材の使用を推進するため、小さな取組も1件として含められる単位としました。
40	市政情報課	13		P13	P13 (P83) KPI エ インスタの閲覧数とあるがR7年にインスタが主流とは言えないのでは。	ご指摘のとおり修正しました。
41	教育総務課	16		P16	P16 KPI ク 電気使用量は小中学校の統合、少子化により自然に達成とならないか。	いただいたご意見や他の方からのご意見を踏まえ、KPIを「小中一貫校の開校数」に変更しました。
42	総務課	33	1	P33	P33 SDGs 対応表 イギリスの著名なLGBT団体であるStonewall InternationalはSDGsの内、1（差別や排除で安定した職に就けない）3（医療従事者の差別や認識不足のため適切な医療行為を受けられない）、11住み続けられるまちづくりを、もLGBT当事者を置き去りにしない目標として重要であると示しています。	LGBTの方々への支援等につきましては、今後研究してまいります。
43	長寿いきがい課	41	5	P41	P41 成果指標（1）（2）は高齢化率の上昇に付随して上昇するのでは。（3）は要介護要支援の総数は高齢化により伸びるので、介護度が低くてきていることが重要では。	他の市民コメントにより、（1）の指標を「健康シニア褒賞の受給者数」に改め、健康な高齢者を増やすことで要介護認定率を抑えていくこととしました。これに伴い、（3）の指標を、介護が必要な人に適切にサービスが行えていることを表す指標である「介護保険サービス利用者割合（ひと月のサービス利用者数÷要介護要支援認定者数）」に改めました。いずれの指標も、高齢化率の上昇も考慮のうえ設定しました。
44	学校教育課	62	14	P62	P62 成果指標 学校給食の子ども達の満足度も語ってはどうか。	児童生徒の満足度も大切ですが、児童生徒に人気の献立だけではなく、栄養のバランスを考えた、児童生徒に食べてもらいたい学校給食を提供していく必要がありますので、地場産食材の使用日の割合を成果指標とします。
45	環境課	71	18	P71	P71 成果指標（3）ごみリサイクル率は100%にはならないのか。高知県の町が100%を取っているが日高市でもできれば全国3位から1位になり、移住者へのアピールになるのでは。	ごみリサイクル率100%とは、残渣がまったく残らないことを言います。可燃ごみを出す際には、金属部分を外していただくよう周知しておりますが、年間約50tの金属片等が出る状況です。現状のままといたします。
46	危機管理課	18		P18, 19	1. p18, 19 (2) 良好な生活環境の整備、維持の「イ移動困難者の交通手段の確保」が掲げられ、KPIの目標値が令和7年度で26%と設定されている。今後の高齢化の進み具合、移動の主な手段を自家用車に頼る地域の存在を考えると、この達成のための具体的な施策の拡充が必要と考える。	移動困難者への支援内容を適宜見直し、支援の充実を図ってまいります。
47	生活福祉課	37	3	P37	2. p37 地域福祉推進組織の立ち上げ箇所を現在の0から令和7年度に4箇所に増やすことは、大切な取り組みと考える。社協と地域住民の連携が大切になると考えるが、そのための人材の確保が必要。人材の確保をどうやって図るかが大切だと思う。	ご指摘のとおり人材の確保は必要であると考えております。他の自治体の事例なども参考にし、地域の特性を生かしながら皆で知恵を出し合って進めていきたいと思っております。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
48	生活福祉課	37	3	P37	3. p37 2とも関わるが、民生委員・児童委員の充足率向上のためにも、人材の確保をどのように計るが大切と考える。	ご意見のとおり人材の確保をどのように図るかが大切であり、大きな課題でもあると捉えています。2でお答えしたことと重なる部分がありますが、区や自治会からの推薦を軸に、他の自治体の事例も参考にしてみたいと思います。
49	全課	0			1、第五次日高市総合計画後期基本計画実施計画（令和2年3月発行）の中で、決められている基本目標1～5（25項目）の目標達成率はどのような状況か、項目別に教えてください。	第5次総合計画後期基本計画の計画期間は令和2年度までのため成果指標の結果はまだ出ておりません。また、次第市ホームページ等で公表いたします。参考となりますが、令和元年度の時点では90ある指標のうち35件が目標値を達成しており、達成割合は38.9%となっています。 なお、各施策の成果指標の値や評価につきましては、行政評価書として市ホームページ等で公表しておりますのでご覧ください。
50	全課	0			2、未達の項目があれば、その原因や状況について説明願います。	計画期間の中途であるため、未達となるか確定しておりません。
51	全課	0			3、未達の項目については、第6次総合計画にどの様に反映されているのか、項目別に説明願います。	計画期間の中途である年度途中のため、未達となるか確定しておりません。なお、現行計画の状況も踏まえて現状と課題を抽出し、各施策を作成しています。
52	政策秘書課	0			4、現在、世界中で問題になっている新型コロナウイルス感染症についての対策は本市でも重要な課題と考えます。本計画では3、昨今の社会経済情勢（5）新型コロナウイルス感染症のリスクと課題の中で簡単に書かれていますが、現在一番重要事項と思っておりますので、この課題の具体的な対策等を明記する必要があると考えます。 新型コロナウイルス感染症の発生は、今までの社会制度にも大きな影響を与え、また、我々の生活や仕事面でも大きな影響を与えています。是非、本計画に上記の対策について加えることを希望します。	新型コロナウイルス感染症については収束がいつになるのかが見込めない状況であり、「新しい生活様式」を根底にすべての施策が行われるべきであることをご指摘のとおりです。本計画では感染症を始めとする疾病への取組を行う施策6「健康づくり」と、特に事業への影響が大きい施策20「商工業」施策21「観光」で新型コロナウイルス感染症について記載しました。 他の施策につきましては、現在も窓口対応や各事業の実施に当たっては感染が発生しないよう細心の注意を払っており、十分な対策を取ったうえで事業を実施していきますので、このままの記載とします。
53	危機管理課	49	9	P49、50	過去のデータを基に、内水図面を作成して、全戸配布する。（鶴ヶ島市では実施済み）	現在作成中ですが、施策に記載することは難しいと考えております。
54	生涯学習課	13		P13	成果指標「同窓会参加率」20%はどうか調査するのですか。この指標は必要ですか。	「同窓会参加率」の指標から、別の指標に変更いたします。
55	環境課	18		P18, P69	ふるさとの森2号はどこですか。	市民の皆様にとって、自然環境を保全するためより良い候補地を現在、検討しております。
56	危機管理課	45	7	P45 施策7	市民アンケートで、住み続けたくない理由の1位が「公共交通が利用しにくい」であり、各環境に関する優先度も1位である交通施策が弱すぎます。もっと積極的な取り組みが必要だと思えます。研究的な取り組みでもよいから加えられないでしょうか。（県内でも自動運転バスの実証実験が各地で行われています。）	貴重な意見として、今後の参考とさせていただきます。
57	子育て応援課	58	13	P58 施策13	施策目標がなぜ地域子育て支援センターの利用者数なのでしょう。ここは、市民アンケートの（21）（22）の向上を目標にすべきです。 また、成果指標（2）子育て世代包括支援センターの相談件数はなぜ現状より低い設定なのでしょう。	ご指摘を踏まえて施策目標を「子育て支援に積極的だと感じている人の割合」に修正しました。また、成果指標（2）子育て世代包括支援センターの相談件数の数値1,127件は平成30年度の数値であったことから、令和元年度の数値を1,305件、令和7年度目標数値を1,330件に修正しました。なお、子育て中の親子が集える場所とは、地域子育て支援センターを指します。
58	環境課	68	17	P68 施策17	計画全体が豊かな自然環境ありきで立てられているため、ここの施策は大変重要だと思えます。保全に取り組みます、実現を目指します、対策を推進します、で終わるのではなく、もっと具体的な施策が望まれます。	SDGsをツールとした環境コミュニケーションや環境教育の実施など第2次日高市環境基本計画において具体的な施策を検討していきます。
59	政策秘書課	8		基本目標1	リーディングプロジェクトの基本目標1、これは、これから日高市が5年間かけて一丁目一番地として取り組んでいく課題と理解しますが、それにしては、数値目標が現状値と比して、低すぎるのではないのでしょうか。 もし、5年では結果が出にくいからということであれば、目標に掲げるべき指標は別にあるのではないのでしょうか。 ⇒数値目標 「仕事と生活の両立ができて市民の割合」を「市内総生産（実質）」に改めます。 現状値211,766百万円（平成29年度） 目標値〇〇百万円（令和5年度）	ご指摘のとおり基本目標1はリーディングプロジェクトの根幹をなすものです。5年で大きな成果を出すことは難しいと考えています。 ただし、数値目標の3つ目を定量的な指標へ変更します。 （仕事と生活の両立ができて市民の割合）を（市内総生産（実質））に変更します。
60	政策秘書課	11		P11 基本目標2	(1) 移住定住の促進、のKPIについて 同居近居促進事業や空き家バンクのマッチング件数もさることながら、実際に移住した世帯の数が重要だと考えます。 ⇒転入者数をKPIとする	移住促進支援施策ごとの数値目標に加えて転入者数をKPIに加えさせていただきます。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
61	政策秘書課	11		P11 基本目標2	(1)移住定住の促進、の具体的な施策について 移住を検討されている方へ、移住に関する情報をまとめて提供することや、相談窓口を設置することといった、移住に繋げるための最も直接的な施策が必須と考えます。	ご指摘のとおり今後、相談窓口の設置や市ホームページ等での積極的な情報提供などを計画しております。
62	子育て応援課	11		P11 基本目標2	(2)子育てに魅力を感じるまちづくりの推進、について これは基本目標3があればここには必要ないのではないのでしょうか。 入れるのであれば、KPIが待機児童数のみに見えますが、現時点でも0を達成しているものであり、KPIとして不足があると考えます。 基本的方向には、「子育ての支援体制の構築を進め、都内に在住する子育て世帯をターゲットに様々な施策を展開します。」とありますので、そういった様々な施策の結果どう いう指標が達成されるのかを定めるべきではないのでしょうか。	基本目標2と基本目標3は重複している内容もありますが、横断的な目標を達成するために必要な要素であると考えています。また、KPIの「保育所待機児童数」ですが、現状値は「0」ではありますが、「0」を継続することが重要であると捉えています。
63	生涯学習課	11		P11 基本目標2	(4)若者等の交流支援、のKPIは、同窓会参加率とすると、施策が同窓会の開催に矮小化される印象です。想定している施策に合ったKPIへの設定をお願いします。	ご指摘のとおり、別のKPIに変更いたします。
64	子育て応援課	14		P14 基本目標3	(4)子どもをのびのび育てるための環境づくり、について 「自然の中で子育てをしたい人のニーズに対応」するとありますが、その施策が、「既存施設の老朽化対策」と、「学校教育施設の改修」となっています。 自然の中で子育てをしたい人のニーズに対応する施策をここにうたってください。	具体的な施策の説明として誤解が生じるため、「自然の中で子育てをしたい人のニーズに対応します。」を「豊かな自然に囲まれた本市の特徴を生かした学習環境を整備します。」に修正します。
65	子育て応援課	14		P14 基本目標3	数値目標は、待機児童数は基本目標2のKPIになっています。ここで数値目標にするのは適切ではないのではないのでしょうか。 日高市は3子以上を出産される方の率が高いですが、そのような指標はいかがでしょうか。	基本目標3の数値目標を「地域子育て支援センターの利用者数」に修正しました。
66	環境課	17		P17 基本目標4	(1)自然豊かな環境の保全、について 「環境負荷が少ないライフスタイルの実現に向けた意識啓発を行い、地球温暖化防止対策を推進」するための施策がないように読めます。 施策の設定と、KPI設定が必要ではないのでしょうか。	ご意見をもとに見直しを行いました。
67	総務課	32	1	P32 施策1	多様な人権問題といたしながら、指標が「女性の活躍」に限定されているのは、問題ではないのでしょうか。	施策1の内容が大きく二つに分かれております。両方を網羅する指標の設定が難しいため、女性の活躍を指標として設定しております。
68	生活福祉課	36	3	P36 施策3	指標「頼りになる知り合いが近所にいると感じている人の割合」について、現状53%しかないというのは、地域福祉や、SDGsにおける「誰一人のこさない」という観点においても課題視すべき値と考えますが、目標値が0.5%増というのは消極的に過ぎるのではないのでしょうか。	0.5%増だけを見ると消極的に感じられるとの想定はしてはりましたが、計画期間中に頼りになる知り合いが近所にいると感じている人をおよそ300人増やしていくことになりす。現状を踏まえて、人の感じ方を推し量ることが困難な点を考慮すると必ずしも消極的ではないとの判断からこのままの値とします。
69	子育て応援課	58	13	P58 施策13	子育て支援施策「子どもを安心して産み育てることができる環境」づくりの指標が、「地域子育て支援センターの利用者数」というのは、矮小化しすぎているように感じます。 合計特殊出生率や満足度などが指標になるべきかと思えます。	ご指摘を踏まえて施策目標を「子育て支援に積極的だと感じている人の割合」に修正しました。また、成果指標（2）子育て世代包括支援センターの相談件数の数値1,127件は平成30年度の数値であったことから、令和元年度の数値を1,305件、令和7年度目標数値を1,330件に修正しました。なお、子育て中の親子が集える場所とは、地域子育て支援センターを指します。
70	子育て応援課	58	13	P58 施策13	重点施策でもある(1)多様な保育サービスの提供について、指標が保育所待機児童数というものは、限定的ですし、既に達成されている目標なので、不適切と考えます。 いかに多様な保育サービスが充実したかについてを成果指標とすべきと考えます。	ご指摘のとおり達成された目標ではございますが、待機児童数0人を維持していくことが重要と考え、このままの記載とします。
71	子育て応援課	58	13	P58 施策13	重点施策でもある(2)子育て環境の充実ですが、「子育て中の親子が集える場」の提供について、成果指標が設定されてしかるべきと考えます。	ご指摘を踏まえて施策目標を「子育て支援に積極的だと感じている人の割合」に修正しました。また、成果指標（2）子育て世代包括支援センターの相談件数の数値1,127件は平成30年度の数値であったことから、令和元年度の数値を1,305件、令和7年度目標数値を1,330件に修正しました。なお、子育て中の親子が集える場所とは、地域子育て支援センターを指します。
72	学校教育課	61	14	P61 施策14	(5)の指標、「給食に地場産食材を使用した日の割合」ですが、地産地消を進めることの重要性と、近年の伸び率からして、+3%は目標が低すぎるのではないのでしょうか。 また、使用した日の割合では、ほんの少しでも何か使えば数字になる印象ですが、重量や金額ベースでの割合を出すことは難しいのでしょうか。	より高い目標値が理想ですが、実際の食材の購入状況を考えますと、目標値の60%は適正であると考えます。第5次総合計画から、地場産食材を使用した日の割合を目標値として取り組み、数値を伸ばしてきており、継続的な取組としてこの成果指標としております。また、重量や金額ベースでの割合は、今まで算出しておりませんので、検討課題とさせていただきます。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
73	環境課	68	17	P68 施策17	(1) 緑と清流の保全について、成果指標が「子どもたちを対象とした環境イベントの開催回数」となっていますが、施策の内容は、緑と清流の保全と、ふるさとの森の指定になっているので、施策と成果指標が合っていないと感じます。実際に、何をもちいて緑と清流が保全されていると評価するのか、それを成果指標または評価指標に定められるべきと考えます。	次世代を担う子どもたちが環境イベントを通じて、自然の大切さを学び、自然環境の保全に対する意識が高まることで緑と清流の保全につながると考えています。
74	環境課	68	17	P68 施策17	(2) 地球温暖化に取り組むにあたり、エコアクションも大事ですが、温室効果ガス排出量を指標に設定しないのは不自然に感じます。評価指標または成果指標に入れるべきではないでしょうか。	温室効果ガス排出量に関しては、現在策定中の第2次日高市環境基本計画で設定することを検討しています。また、エコアクション21を推進することにより事業所等に温室効果ガス削減やSDGs ツールとして環境意識を高めていただくことにつながると考えております。
75	環境課	68	17	P68 施策17	(2) 地球温暖化対策について、省エネだけでなく自然エネルギーの促進は必須ではないでしょうか。また、ライフスタイルだけでなく、公共施設や企業の設備や業務の変革も必要と考えますが、いかがでしょうか。	太陽光、水力、風力に加えバイオマスなど自然エネルギーを推進することは、地球温暖化対策において重要であると考えます。引き続き、市民、事業者、公共施設における導入促進を含めて考えています。具体的には第2次日高市環境基本計画の中で検討してまいります。
76	環境課	70	18	P70 施策18	「市民一人当たりの可燃ごみ排出量」は成果指標にあるので、評価指標は、別の指標であるべきと考えます。環境省が提示している3Rの指標などを参考に、設定するのはいかがでしょうか。	「市民一人当たりの可燃ごみ排出量」は、成果指標から削除させていただきます。また新たな指標につきましては、し尿の適正な処理に関する成果指標とさせていただきます。
77	環境課	70	18	P70 施策18	「ごみ総排出量」「市民一人当たりの可燃ごみ排出量」ともに、どのような試算に基づいて設定されているのでしょうか。人口減少を前提としていることを考慮すると、目標が低すぎるように思いますが、より高いものにできませんでしょうか。	「ごみ総排出量」「市民一人当たりの可燃ごみ排出量」の目標値については、令和元年度の実績と人口減少等を考慮した日高市一般廃棄物処理基本計画の推計を基に設定しております。
78	産業振興課	72	19	P72 施策19	新規就農の促進施策はされないのでしょうか。農地や家の紹介、補助金など、新規就農を希望する方に、日高市での就農を選んでもらうための施策が必要ではないでしょうか。	現在、埼玉県をはじめ関係機関と連携して取り組んでいます。引き続き就農者等を支援していきたいと考えております。
79	危機管理課	47	8	施策8 P47～P49	防災について 障害のある人や、介護が必要な方の災害があった場合、市地域はどのように動いて頂けるのか、確認する防災避難訓練や説明会は開くことはして頂けないでしょうか？	市では避難支援等を必要とされる方に対しまして、避難行動要支援者名簿への登録を毎年照会させていただいております。この名簿への登録をいただくことで、地域の区長や民生委員の方に情報を提供させていただき、万一の際は避難支援を行っていただくようお願いしております。また、毎年、市の防災訓練時には各自主防災組織に安否確認訓練の実施をお願いしておりますので、避難方法等につきましても、今後、自主防災組織等と検討したいと考えております。
80	教育総務課	8		基本目標1 P8～P10	基本的方向 一本市の稼ぐ力を高め、地域経済の好循環を創り出すこととありますが、学校給食の仕入や業者も日高市内で、全てやることで、持続可能な好循環だと思いますが、日高市はどうお考えでしょうか？	給食食材の調達について全てを市内事業者とすることは理想的であると考えますが、様々な献立に対する食材の供給能力、食材の見積り合せによる価格も考慮するため、市外の事業者も必要であると考えます。
81	産業振興課 長寿いきがい課	8		基本目標1 P8～P10	(3) アクティブシニアの活躍支援 力、高齢者の健康づくり推進推進(1-5-1) 高齢者が充実した日常生活を送ることができるよう、就労支援などを通して、高齢者の社会参加を促進します。とありますが、具体的に何をやるのですか？(例) 高齢者向け求人を出す？相談会を開く？企業に求人頼む。	具体的な施策の内容、事業の実施内容につきましては、本計画策定後に実施計画作成時に検討・策定するため、本計画内には記載しておりません。 社会参加を希望する高齢者へ「就業機会」等を提供する市シルバー人材センターの活動を支援することにより、高齢者の活躍を支援してまいりたいと考えます。 また、県セカンドキャリアセンターの情報や、介護従事者に関する求人など、高齢者を対象とする求人情報を得た際には、市政情報コーナー(市役所ロビー)や市ホームページを活用する等して積極的に周知を図ってまいります。
82	産業振興課	8		基本目標1 P8～P10	コ、魅力ある農産物の生産支援(5-19-2) 消費者の購買意欲の向上や消費の拡大を図るため、付加価値のある農産物の生産を支援するとありますが、(KPI)の表の評価指標で、認定農業者数を増やさないと、勉強会やセミナーを開くのですか？具体的な支援は何ですか？	具体的な施策の内容、事業の実施内容につきましては、本計画策定後の実施計画作成時に検討・策定するため、本計画内には記載いたしません。
83	生涯学習課	11		基本目標2 P11～P13	(4) 若者の交流支援について〔コ〕 市の魅力を再認識できる交流が“同窓会参加”をする事でふえるのでしょうか。この根拠は何ですか。他の企画は考えていないのでしょうか。	ライフステージの変化に伴う、若い世代の転出が多い現状から、若者の交流を具体的な施策に掲載しました。郷土愛を育み、本市に定住し続けること、行く先々は本市に戻ってきてもらうことを企画したもので、同窓会は、ひとつの手段ではありますが、KPIとしては、施策を直接的に目指すべき指標であるか改めて検討を行い、変更いたしました。なお、その他の企画については、この5年間で事業化できるものは、実施していきたいと考えております。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
84	生涯学習課	11		基本目標 2 P11～P13	成人式式典後に行われる同窓会に補助金を出して頂けると、出席率も高くなり、地元のお店を使用して開く場合、出して頂けるシステムを作るとより地元で循環にもなり良いと思います。	ご意見を参考とさせていただきます。
85	危機管理課	47	8	基本目標 8 P47～P49	防災について 友人に障害のあるお子さんがいまして、災害があった場合、市、地域は、どのように動いて頂けるのか、確認をする防災避難訓練や、説明会は開く事はして頂けないでしょうか？	市では避難支援等を必要とされる方に対して、避難行動要支援者名簿への登録を毎年照会させていただいております。この名簿への登録に同意をいただくことで、地域の区長や民生委員の方に情報を提供させていただき、万一の際は避難支援を行っていただくようお願いしております。また、毎年、市の防災訓練時には各自主防災組織に安否確認訓練の実施をお願いしておりますので、避難方法等につきましても、今後、自主防災組織等と検討したいと考えております。
86	学校教育課	62	14	P62 施策 14 (5) 学校給食の充実	児童生徒の健康づくりの基礎を培うために安心安全な給食の提供は非常に重要な事だと思います。地場産食材を積極的に採用すると書いてありますが、安心安全な地場産給食を提供するために有機野菜がいいと思うのですが、いかがでしょうか？	地場産食材の使用にあたり、食材の品質の他、数量の確保と価格も考慮しています。
87	産業振興課	72	19	P72～73 施策19	付加価値のある安心で安全な農業の推進について、 具体的に何をやるのですか？ 勉強会を開くのですか？有機農家さんを増やすのですか？	例えば、旬な物やブランド化されたものとなります。イベントやPR等を通じてイメージアップと消費拡大を図ります。
88	環境課	68	17	環境について	自然エネルギーの活用について 山をけずるのではなく、あいている土地に作っていくなど、今の自然を壊さないようにして自然エネルギーを取り入れていってほしいです。	自然エネルギーの活用については、適所における施設設置の推進を図っています。
89	産業振興課 長寿いきがい課	9	一	P9 (3) カ P10 カの KPI	(3) アクティブシニアの活躍支援はとても良い施策だと思います。体力気力共に現役並みの高齢者の方々の活躍の場を増やすためにはもっと具体的でわかりやすい施策が必要と感じました。【例】市役所や広報に高齢者対象の求人広告を掲示・掲載して、就職活動を推進する等。 市民にわかりやすく、具体的に何を実施するのかを知りたいです。	具体的な施策の内容、事業の実施内容につきましては、本計画策定後の実施計画作成時に検討・策定するため、本計画内には記載しておりません。 社会参加を希望する高齢者へ「就業機会」等を提供する市シルバー人材センターの活動を支援することにより、高齢者の活躍を支援してまいりたいと考えます。 また、県セカンドキャリアセンターの情報や、介護従事者に関する求人など、高齢者を対象とする求人情報を得た際には、市政情報コーナー（市役所ロビー）や市ホームページを活用する等して積極的に周知を図ってまいります。
90	学校教育課	15		P15 (3) カ (基本目標 3)	GIGAスクール構想とは具体的に何事なのか？勉強不足で解からないのですが、他の市民の方も知らない方がいるのではないのでしょうか？先ずはその説明をしていただけたらというのが一点。もうひとつは、児童にICTを活用すると電磁波の影響がとても、非常に気に掛かります。発信源から距離をとること、使用していない際のWi-FiをOFFにする設備などを、しっかりと設置していただきたいと思っています。そして市民に説明を必ず行っていただけたらと思います。	・GIGAスクール構想とは、全児童生徒に1人1台端末（学習者用コンピュータ）と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子どもを含め、多様な子どもたち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現することです。脚注で説明を加えました。 ・電磁波の影響が軽減できるよう、Wi-Fiの位置や、使用していないときは電波を停止するなど配慮していきたいと考えています。
91	学校教育課	62	14	P62 施策 14 (5) 学校給食の充実 ↓ P72～73 施策19 ☆ (2)	児童生徒の健康づくりの基礎を培うために安心安全な給食の提供は非常に重要なことであり、地場産食材を積極的に採用するとの方針には賛同いたします。さて、安心安全な地場産給食を提供するには、有機栽培、自然農法等を市が率先して推進してこそ実現するのではないかと思います。「付加価値のある安心で安全な農業の推進」の具体策を市民に知らせて欲しいです。	(5) 地場産食材の使用については、安心安全な給食の提供以外にも、地元産の食材を食べることにより児童生徒の郷土愛の醸成につながると考えております。なお、地場産食材の使用にあたっては、品質、数量の確保、価格も考慮しています。
92	産業振興課	72	19	P73 ☆ (2)	※「付加価値のある農産物」とはどのような物なのか？ ※の生産を支援する具体的な支援策が決まっていたら、市民に公表をして、市が積極的に「安心で安全な農業を推進」している事をもっとアピールして欲しいです。又、もう一歩踏み込んだ表現で伝えていただけたら解りやすいです。「安心で安全な農業」だけでは漠然としすぎていると感じました。	例えば、旬な物やブランド化されたものとなります。イベントやPR等を通じてイメージアップと消費拡大を図ります。
93	総務課	82	24	施策24	市民参加・情報共有は日高市をより良い市にしていけるためにとても重要だと思っています。しかし、残念なことに実感できていません。①施策17 P69☆(1)「ふるさとの森第2号地を指定」とあるが第1号すら知りません。 ②給食センター建て替えの話が浮上していたことをつい先日知りました。日高市民の知人・友人も全く知らなかったと口を揃えて言っていました。一先ず保留となったようですが、民意が置き去りにされていると感じる案件が沢山あるように感じています。是非とも改善策をお願いしたいです。	情報を保持している担当課との連携を強化し、タイムリーな情報発信に努めます。 民意を市政に適切に取り入れるため、パブリックコメント等の情報を市ホームページ、SNS等で周知していきます。

No	担当課・ 施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
94	生涯学習課 生活福祉課	36	3	P65(2) ↓ P36～P37	「青少年育成のための活動を推進」とありますが、具体的な活動内容を示していただきたいです。又、非行や犯罪を未然に防止するためには地域パトロールも有効ではあると思いますが、そこに至ってしまう前段階での青少年、もっと言えば幼少期からのSOSを受け止めてあげられる、手助け出来るシステムの構築が必要不可欠であると感じますが、市としては如何なお考えでしょうか。※健やかな生活が子どもたちには必要不可欠だと思います。	青少年育成のための活動について示していただきたいのご指摘のとおり、具体的な活動内容を追記しました。 手助けできるシステムの構築としては、下位の計画ではありますが、計画期間が総合計画と一部重なる第3次日高市地域福祉計画で、児童虐待被害者に対する相談、支援、一時保護等を関係機関と連携し、対応するとともに、要保護児童対策地域協議会（保健、医療、福祉、教育、警察等の関係機関が相互に連携し、児童虐待等の発生予防及び早期発見・対応を図ることを目的に設置）の開催、相談窓口の周知、講演会等の開催、児童虐待防止マニュアルの作成等を行うこととしています。 また、保護司においてもその活動内容の一つとして、犯罪や非行を未然に防ぐために、毎年7月の「社会を明るくする運動」強調月間などの機会を通じて学校との連携事業などの犯罪予防活動を促進しています。 以上のことから、システム構築の下地は整っていると考えます。
95	生涯学習課	65	15	P65☆ (1)	郷土愛を育むことは、日高市に住み続けたい、又は再び転入したいと感じる若者を増やすために必要だとは思いますが、地域の歴史や文化を学びたいと感じるのはむしろ郷土愛が醸成した後ではないでしょうか。先ずは、生活に密着している現状が大事なきっかけだと思います。「今」住みやすい、離れ難い日高市に生まれ変わることで、郷土愛が醸成し、市の歴史や文化に興味を持つことになるのでは？順番が逆。郷土愛を醸成するには過去を知ることに今と未来に期待、魅力ある日高市になることが先決だと思います。	市独自の事業として、ひ・まわり探検隊の体験教室を通じ、地域の歴史や文化といった過去のことだけでなく、今と未来について知る事ができる教室もございます。郷土愛を醸成するには、物事の理解ができるようになる小学生からの時期が重要と考えます。ひ・まわり探検隊の参加率を成果指標に掲げ、郷土愛の醸成に向け努力していきたいと思っております。
96	環境課	69	17	施策17 P69 ☆ (1)	「ふるさとの森第2号地を指定します。」とありますが、ふるさとの森第1号地はあるのですか？あるとしたらこの事でしょうか？永年住んでおりますが聞いたことがありません。市と市民が共に歩んでいないのでは？と感じてしまいます。市民が置き去りにされているように感じて悲しいです。	ふるさとの森（1号地）に関しては、平成10年度に日和山を指定し、市ホームページの掲載、ガイドマップの明記、登山入口の案内看板への表示などで紹介しております。今後も広く市民の皆様へ伝えるように周知してまいります。
97	学校教育課	62	14	施策14 学 校教育 P62 ☆ (2)	・「GIGAスクール構想」とはどのようなものか。 ・「児童生徒一人一人がICTを十分に活用する」とは、どのようなものかわからないので、わかりやすく示してほしいです。 ・電磁波が気になります。成長期の子ども達は現代の生活でいつでも電磁波にさらされています。身体への影響を考え、なるべく負担のない活用をして欲しいと思います。	・GIGAスクール構想とは、全児童生徒に1人1台端末（学習者用コンピュータ）と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備することで、特別な支援を必要とする子供を含め、多様な子供たち一人一人に個別最適化され、資質・能力が一層確実に育成できる教育ICT環境を実現することです。 ・学習者用コンピュータを筆記用具や辞書のように身近な文房具の一つとして活用することを目指しています。 ・電磁波の影響が軽減できるよう、アクセスポイントの位置や、使用していないときは電波を停止するなど配慮していきたいと考えています。
98	産業振興課	72	19	施策19 農 林業 施策の展開 ☆ (2)	「付加価値のある農産物」というのは具体的にどのような農産物なのでしょう？又、「安心で安全な農業」についてもどのような農業なのか具体的に示されておらず、どのような形で推進していくのか疑問です。	例えば、旬な物やブランド化されたものとなります。イベントやPR等を通じてイメージアップと消費拡大を図ります。また、消費者に農産物を安定的に供給することを目指します。
99	危機管理課	45	7	P45 交通	自転車の安全利用には、安全なサイクリングロードがあると本当にありがたいです。又、他市でもいろんな取組がされている乗り捨て方式の貸自転車（できれば電動）があると、観光で来られた方にも市内を楽しく散策して頂けるのかなと思いました。	貴重な意見として、今後の参考とさせていただきます。
100	産業振興課	50	9	P50 河川	昨今の異常気象に伴い、ゲリラ豪雨などがあった時の河川の濁流等みていて痛々しいものがあります。根本原因には、山林の保水機能の低下が大きな要因のひとつでは？と考えまして、山林を人工林から保水機能もある昔ながらの自然林（広葉樹等）に少しずつ変えていくことはできないのでしょうか？	森林所有者の意向を聞きながら進めていきたいと考えております。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
101	子育て応援課	58	13	P58 子育て支援	<p>・市内で安心してお産ができる助産院があったらとても嬉しいです。今もどんどん産婦人科は減る一方、私も自分らしい自然分娩がしくて市外までわざわざ通いました。（5人いるので5回も！）そのお産がとても素晴らしいものだったので5人も産んだのだと思います。助産院でのお産は何がよかったかという、毎回の検診がアットホームでとても楽しみなもの。検診でのストレス一切なし。ゆったり自分のために30分ぐらいいてくれる。お産もフリースタイル。先生との信頼関係、同じ助産院でうんだ他のママとの横のつながりもある。産後のサポートも丁寧。</p> <p>・子どもは未来！そのもの！と思うと、市をあげて、地域ぐるみで育てていく！という空気があると子育てはもっと楽しめると思うし、孤立するママも少なくなるのでは？</p> <p>・子どもを預ける場も大事かもしれませんが、子育ては24H365日のことです。ママと子どもが安心できる地域の方やママ友がいることもとても大事なことだと想います。</p> <p>P59の子育て中の親子が集える場というのとはどのような場でしょうか？自然を求めて日高に住んでいる方が多いので、自然の中での交流の場もあるといいですね。</p> <p>・P59、子育てに魅力を感じるまちづくりのひとつに、自然の中でのびのびその子らしく過ごせる場、森のようちえんや野外保育の活動にも積極的に市としても支援して頂けると人を魅了すると思います。</p> <p>・地域子育てセンターは非常に利用しにくい。異年齢の兄弟がいると利用することもできません。本当の意味で、地域のハブになるような場になってほしいと願います。（情報もそこにいけばある！）というような。</p>	<p>施策目標を「子育て支援に積極的だと感じている人の割合」に修正しましたので、施策を展開する各種事業を充実させることで保護者の孤立感軽減を図ります。また、市内の地域子育て支援センターでは青空保育や収穫祭を体験する機会を設け交流を促進しています。</p> <p>地域子育て支援センターは主に未就園児を対象とした事業であることから、事故防止の観点から異年齢の子ども（例えば就園児）が同じ部屋で遊ぶことを制限していることをご理解ください。なお、子育て総合支援センター内には、未就学児までを利用対象とした親子図書室やガーデンスペースがあります。</p>
102	学校教育課	62	14	P62	<p>(5)「適切な食習慣」の定義をはっきり明記頂きたいです。様々な食の問題がありますが、昔ながらの和食を中心とした献立（ごはん、みそ汁、漬物）に油、砂糖、小麦の使用を抑えた副菜が理想的と考えます。農薬や化学肥料、添加物等も極力減らして、食=子どもの体と考えて何を食べさせたいかの指針をはっきりもってほしいです。</p> <p>(3)コミュニティスクールが始まったとのことですが、一般の保護者には何がどうかわって、どう協力していったらいいのかさっぱりわかりません。気持ちのある保護者・地域の方もとりこんでいけるようなコミュニティスクールの運営、情報公開を希望します。</p> <p>・コロナ禍で学校運営でも様々な制約がたくさんでできていると思います。子どもたちのストレスケアにも気をつけて、エネルギーが発散できるような工夫（自然のところへでかける等）をしていって頂きたい。</p>	<p>(5) 学校給食法第2条に規定する「学校給食の目標」の一つに、「日常生活における食事について正しい理解を深め、健全な食生活を営むことができる判断力を培い、及び望ましい食習慣を養うこと」があり、食事は心と体の健康との関わりが大きく、正しい食事の在り方や楽しい食事とはどのような食事であるかなどを児童生徒が理解し、日常生活に活かすことができる能力や態度を身に付けることを日常から意識して取り組んでいます。</p> <p>(3)コミュニティ・スクールとは、学校運営協議会を設置している学校のことです。日高市では、コミュニティ・スクールのもと、学校と保護者や地域が共に知恵を出し合い、地域とともにある学校づくりを進めています。なお、各学校運営協議会においては、地域の協力体制などを検討し、各学校のホームページで公開してまいります。</p> <p>・体育祭や修学旅行が中止になりましたが、子どもたちのエネルギーが発散できるよう、各学校で子どもたちと別の行事の内容を共に考え、3密を防ぐなどの感染症対策を講じながら工夫して実施したいと考えます。</p>
103	都市計画課	51	10	P51 施策10街づくり	<p>公示価格を上げるのが目標でしょうか？移住・定住の促進をはかり人口を増加させるのが狙いであるならむしろ土地の流動化を促進すべきだと思います。</p> <p>「地域産業の振興」とありますが、圏央道との関係でどのような産業を地域産業と考えているのでしょうか？人口減少時代には、製造業や物流のような規模の経済を迫り及するだけでない地域産業の育成が必要と考えます。</p>	<p>平均地価公示価格については、計画的な土地利用を通じて都市機能を集約し、利便性の向上につなげることで、高齢化及び人口減少社会にある中においても、現状値を維持していくものです。</p> <p>ご指摘のとおり、土地の流動化を図ることで、移住・定住促進及び人口増加にも寄与しますが、周辺地域における資産価値の上昇にもつながると考えられます。</p> <p>また、当課においては企業誘致施策として、圏央道の全面開通による地理的な優位性を生かした産業集積を促進するため、製造工場及び物流倉庫等の立地に向けて、関係機関と連携した取組を推進しています。</p>
104	学校教育課	61	14	P61 施策14学校教育	<p>「授業における児童生徒のICT機器活用率」ハードウェアの活用率を図るだけでなく、ICT教材の充実、教職員のICTスキルの向上にあわせ、反転学習や課題学習型教育を含めた活用を図るべきだと思います。</p> <p>また、コロナによる登校時間不足やソーシャルディスタンス確保にもICTは有効なツールになると思います。文科省のGIGAスクール説明会（5月11日youtube）では「ICT、オンライン学習は学びの保証に大いに役立つのに取り組もうとしない」、「現場の職員の取り組みをつぶさないでくれ」「これからはICTを使わなかった自治体に説明責任が出てくる」と中央官庁から自治体への発信がありました。現場の限られたリソースのなかで、ご苦労はたいへんかと思いますが、この機会を利用し、子供たちの21世紀型スキルを育てるための手段の一つとしてGIGAスクール構想をぜひ推進してください。</p>	<p>ご指摘のとおり、市といたしましても同様に考えております。GIGAスクール構想の実現のために、教職員を対象とした研修会等を行い、ICTスキルの向上や活用を推進してまいります。</p>
105	産業振興課	72	19	P72 施策19 農林業	<p>「林業の振興で関係団体と連携し、林業の振興と森林の整備に努めます」とありますが高麗メガソーラー開発の件も、背景には高齢化等で森林を維持できない私有地の問題があると思われれます。メガソーラーのような乱開発にならず、森林経営管理制度等新たな制度を活用した自然環境保全と林業経営を両立させた施策を期待します。</p>	<p>ご指摘のとおり、森林経営管理制度等を活用し林業振興を図ってまいります。</p>

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
106	産業振興課	74	20	P74 施策20 商工業	「新しい生活様式」に対応するための、地域社会への支援が必要です。という観点には大いに賛同いたします。とくに、「多様な働き方のできる環境の実現（若者の活躍支援、女性の活躍支援）」という点、都心から約1時間で往来でき、災害に比較的強い地域であるという利点を活用した多様な働き方のできる環境を実現します。」この立地を生かし、環境負荷の低い情報産業や知識創造型産業などの誘致、起業環境の整備により「新しい生活様式」への対応を図るべきと思います。	本計画策定後に、具体的な施策の内容、事業の実施内容を実施計画において策定いたします。その際に参考にさせていただきます。
107	産業振興課	76	21	p76 施策21 観光	単純な観光地整備による来場者数の増加を見込むのではなく、質の高い観光体験を提供することが重要かと思えます。同時に、巾着田のゴミや渋滞問題により市民にとってマイナスになるオーバーツーリズムを抑制することも課題です。ここにあるように宿泊、体験型の観光の推進はもちろん、巾着田や近隣のすばらしい自然環境を官民協働で管理してゆくべきと考えます。	本計画策定後に、具体的な施策の内容、事業の実施内容を実施計画において策定いたします。その際に参考にさせていただきます。
108	総務課	34	2	P34	この現状値が出ている設問は外国人にアンケートを取ったものでしょうか。	市民を対象に調査を行ったものです。
109	総務課	35	2	P35	国際感覚をもった人材を育成するために本当にこの施策で十分でしょうか？また日本の現状を感覚的に把握することも重要で、それにたいする施策も入れたほうが良いと考えます。	市だけでなく国や県が行う施策などの情報も共有しながら、国際化意識の高揚を図ってまいります。
110	長寿いきがい課	40	5	P40	日高に限らず日本全体のこれからの大きな問題である、高齢者支援の問題に、こんなことからか借りてきたような施策で大丈夫でしょうか？この問題に本気で取り組めない市町村に未来はないと思います。	本市の高齢化率は、国平均を上回り、医療や介護に係る財政負担が深刻化しています。このため、高齢者が元気で活躍できるよう、介護予防が極めて重要とらえています。計画が凡庸との印象のようですが、「保健事業と介護予防の一体的な実施」などは、今後の5年間における中核的な取組になるものと考え、新たに位置付けたものです。この計画に基づき、各施策や事業を企画する際には、本市の独自性なども念頭に効果的な仕組みを工夫してまいります。
111	危機管理課	45	7	P45	特区で自動運転を推奨しましょう。自動運転化を解決するための問題は山積みですが、施策7の問題はすべてこれで解決します。どうせやらなきゃいけないのだから、すぐに取り組みしましょう。	貴重な意見として、今後の参考とさせていただきます。
112	都市計画課	51	10	P51	今更日高で商業施設の話をしてどうするんですか。商業施設がある町<誰でもECが使える町商業施設に行きたいなら人間に行けばいいと思います。緑を守り、豊かな自然環境をアピールするなら、もっと通信事業にはっていくべき。八方美人では変革は難しい。>>無秩序な開発等を抑制し、適正な土地利用となるよう誘導する必要があります。その通りだと思います。無秩序な開発が行われてきたことを認め、方向転換をしてください。>>良好な住環境を保全するため、景観上、支障となる屋外広告物の是正指導を行う必要があります。日高でもコマ地域に限定して実験的に景観に関する条例を作ってみては？>>空き家が増えており、様々な問題が生じています。まちの魅力を損なわないよう、空き家の適正管理の促進と空き家とならないような対策が必要です。空き家対策を是非、ユーザーフレンドリーな施策を実施してほしいです。	ご指摘のとおり、EC（電子商取引）の普及により、商域に制約なく、インターネット上でモノやサービスを売買することも可能となりますが、市内の人口減少及び少子高齢化が進行する中で、まちづくり施策を検討する必要があります。該当頁については、商業施設を中心とした誘導を図ることではなく、今後、市街地の人口密度が低下し、人口密度に支えられてきた行政サービスや地域コミュニティを維持することが難しくなると予想されている中で、歩いて暮らせるまちづくりなど、地域特性に応じた医療・福祉施設、商業施設及び住居等がまとまって立地できるよう緩やかに誘導し、高齢者をはじめとする住民が公共交通によりこれらの施設等にアクセスできる「コンパクトシティ・プラス・ネットワーク」の考えのもと、コンパクトなまちづくりに取り組むものです。また、既存制度の見直しを図り、地域特性に応じた居住環境を整備することで、無秩序な開発を抑制しつつ、住み続けられる制度づくりに努めます。埼玉県景観条例及び屋外広告物条例を基に景観の保全に努めますが、ご意見を参考に景観条例について調査・研究してまいります。現在策定中の日高市空家等対策計画において検討してまいります。
113	学校教育課	61	14	P61	今の時代における学校の存在意義から再定義するべき。いわゆる学校という固定概念を捨てられなければ、本質的な課題は解消されない。	国や県の教育振興基本計画を参考に作成しております。今後、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）で地域と話し合いながら研究してまいりたいと考えます。
114	産業振興課	72	19	P72	森林の活用に関して言えば、ソーラーパネルなどのありふれたものではなく、創造性を活かしながら、ぜんぜん違った考え方が必要。	活用方法について、先進地等の事例を参考に検討してまいります。
115	産業振興課	76	21	P76	巾着田の宿泊を伴うキャンプを安易に禁止にするのではなく、民間の企業に委託し有料キャンプ場にする。キャンプ以外にもいえることで、行政の力だけでは巾着田のポテンシャルを活かしきれない。新井家古民家のように、市民に開放していく。	本計画策定後に、具体的な施策の内容、事業の実施内容を実施計画において策定いたします。その際に参考にさせていただきます。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
116	学校教育課	62	14	P62 施策14 学校教育	ICT機器活用率を上げたからといって、児童生徒の学力向上や学校の取り組みに対する満足度が上昇するとは限られないと思います。実際にどのように活用していくのが重要で、ICT機器の適切な活用方法、児童生徒がどのように感じるか等をより重視していただきたいです。	ご指摘のとおりです。児童生徒のための活用方法を推進してまいります。
117	生涯学習課	78	22	P78 施策22 生涯教育・社会教育	新規サークル数が増えても生涯学習に参加している人が増えるとは考えづらいです。既に生涯学習に参加している人で新規サークルが構成されることも考えられますし、新規サークルが立ち上がっても、実際に活動していくかどうかの方が問題になってくると思います。サークルの数よりも活動の数で見た方が、実態がみられるのではないのでしょうか。また、市民一人あたりの貸出冊数について、生涯学習に関わる本の貸し出し冊数に限定した方が良いかと思われます。貸出冊数が増加しても、生涯学習に関わるものでなければ、生涯学習に参加している人が増えたとは言えません。	新規サークルは、公民館主催の講座等で学習した内容を引き続き自主的に学習したいという有志により作られることが多いことから、公民館事業への参加をきっかけに、生涯学習活動に関わりを持つ人の指標として、「新規サークル数」としました。 また、市民一人あたりの貸出冊数については、利用者の教養、調査研究、レクリエーション等に資することを目的としていますので、広義に捉え、「市民一人あたりの貸出冊数」としました。
118	政策秘書課	85	25	P85 施策25 行政運営	施策目標達成割合の現状値が38.9%で、目標値が100%であることに違和感を覚えました。成果指標の達成状況を見ても過去数年は30～40%で推移している点、現状と課題を見ても進めるべき施策が多く、それに応じた施策の展開が全て包含できていないと感じる点から、改善すべきと考えます。改善案として、目標数値のラインを下げる、達成度でなく満足度など比較的わかりやすい数値に変える、施策の展開や成果指標のハードルを下げるなどが挙げられるかなと思います。	ご指摘のとおり、成果指標の達成状況は例年30%から40%の間で推移しています。評価指標は、施策目標の達成状況を見る化するために、今回の計画から初めて設定しています。目標値の設定に当たっては、お考えのとおり現状値を踏まえ達成すべき数値を設定すべきものですが、この施策の目標値については、例えば50%とすると、計画策定の段階で半分しか目標を達成できない計画を策定しているとも捉えられますし、行政としては全ての施策の達成を目指すべきとの考えから100%としておりました。 今回、ご意見を踏まえ分かりやすくするために評価指標を「行政運営の取組に対する満足度」に変更しました。
119	危機管理課	47	8	P47 施策8 危機管理・防災・防犯	施策目標は防災訓練の参加者の割合を48.7%から50.0%に引きあげで、現状と課題の欄に消防団員の入団促進の努めるとの記入がありました。しかし、施策の展開の成果指標には消防団員の充足率は現状でも100%で、目標値も100%であることから、繋がりがあやふやで、課題は他にあるのではないかと感じました。施策の展開として職員の動員体制の整備の促進を強調されているため、成果指標にも動員体制の強化に関する指標を用いた方が良いのではないかと思います。既に達成しているものを成果指標に組み込むよりは、動員強化についての指標に変えた方がより達成に近づけるのではないかと思います。	消防団員の充足率につきましては、数値的には達成された数値となっておりますが、充足率を満たしている団は県内でもまれでこの数値を継続させることは、とても困難なこととなっているため、この充足率を継続させるための目標値を設定させていただきました。 地域に密着した消防団員の充足率を常に満たすことで、市の防災力の強化が図れると考えております。
120	学校教育課	62	14	P62 学校教育	ICTを活用して授業に取り組むと、質の高い学校教育になるという点に疑問を感じた。確かに、コロナウイルスが流行し緊急事態宣言が出てしまい、子供の教育機会が奪われてしまうという状態では、タブレットが1人1台あったほうがよいと考える。しかし、普通の生活に戻った時には、必要ないのではないか。タブレットなどの画面を見続けると、視力低下につながる。また、小中学生でも現在携帯電話を持っている子供は多い。学校でも、家でもスマホやタブレットを触っていたら、視力低下だけでなく、睡眠不足、スマホ依存症などを促進してしまうのではないかと。私は高校時代に某有名会社のネット授業を受けていたが、見続けると目が痛くなったり、肩が痛くなったりと体への支障が大きく、あまり集中して学習できなかった。 そして、生徒の成績向上をさせたいのならば、未就学児や小学校低学年の教育に力をいれるべきだと考える。なぜならば学校はエリート文化であるからだ。学歴が高い親は、収入が高く、学歴が低い親は収入が低いというのが日本の現実である。そして、その子供たちも学歴が高い親の子供は、就学前前から、学校で評価されやすい文化資本を獲得できるが、学歴の低い親の子供は文化資本を相続するがそれは学校では評価されにくい。学力格差・貧富の格差が生まれる原因は、未就学児の時に学校で評価される資本を得ることができる環境にいるかないかによって分かれてくる。ならば、その環境にいない子供たちを優遇する、支援する学校、または教育が今求められているのではないかと考える。このことから、日高市には就学前教育の拡充と、貧困家庭の児童に対して自習の場所を提供することを行ってほしい。そして、低学歴の親たちが勉強することができる特別な教室も開設してほしいと考える。	・これまでの教育実践をさらに充実させるためにICTを活用します。授業の全てがタブレット端末を活用した活動になるわけではありません。また、健康面としましては発達段階に配慮しながら利用を考えていきたいと考えます。 ・就学前教育の拡充はとても重要であると考えています。市としては、子育て広場、子育て総合支援センター、地域子育て支援センターなどで支援を行っています。 ・児童生徒に対する自習場所の提供として、小学校で毎月1回行っている日高塾、夏休み期間に図書館で開室している臨時学習室や各地区の公民館で自主学習ができるスペースなどがあります。また、保護者の学ぶ機会については、教育委員会、子育て応援課、公民館などが主催する講演会などを開催しています。
121	総務課	34	2	34ページ	外国人が暮らしやすい環境とありますが、何故それが必要なのか？	外国人だけでなく、誰もが安心して暮らすことのできる環境整備を進め、多様性を認め合うことのできる意識の醸成がまちづくりを進めるうえで必要であると考えます。
122	子育て応援課	59	13	59ページ	子育て支援の成果指標として、現状で既に0である待機児童数の目標が、掲げられている。少子化で、これが悪化することは、考えにくいのではないかと？	ご指摘のとおり達成された目標ではございますが、待機児童数0人を維持していくことが重要と考え、このままの記載とします。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
123	学校教育課	62	14	62ページ	学校の取り組みの成果指標が、本当に当資料記載の内容で、評価できるのか？	各項目の指標はそれぞれの内容において、評価すべき項目であると考えております。
124	生涯学習課	64	15	64ページ	青少年健全育成の指標として、適正な物か疑問	施策目標を達成するために数値化できる指標であり、また、市民アンケートにより、多くの回答を得られるためこの指標としました。
125	環境課	67	16	67、68ページ	快適な環境であると市民が感じる指標あるいは、自然環境を測る指標として、昨今、国際的大問題となっている、農薬ラウンドアップなどの使用の制限などの項目を入れられないか？（販売、使用の制限）	農薬取締法の規定により農林水産大臣の登録を受けている農薬の使用について市独自で規制を行うことは難しいと考えます。
126	産業振興課	76	21	76ページ	観光地としての魅力アップとあるが、市民の多くが本当にそれを望んでいるのか？	本市は、平成29年4月8日に遠足の聖地宣言をし、訪れる方に「住んでみたい、住んでよかったと思っただけのまちを目指しております。観光地の魅力アップが観光客の増加につながり、地域経済が活性化していくと考えております。
127	生涯学習課	80	23	80ページ	自慢したい地域の風景や名所云々とあるが、その様なことを求めている市民が、どの程度いるのか、疑問である。	市民アンケートの回答数値となります。
128	政策秘書課	8			年齢区分就業率の票に何年のものか記載がないので記載をお願いします。 ⇒出典 平成27年国勢調査	ご指摘のとおり出典を付記しました。
129	政策秘書課	11		11ページ	人口移動の状況のグラフをみると、25歳から34歳の転出がずば抜けて多い。この現象についての検証と、その検証からどう施策に結びついているのか記載してください。	就職や結婚等によるライフステージの変化による転出者が多いものと推測しています。このことから第1に、この年代の方々が働きたいと思えるような職種や働き方のできる環境の提案、第2に、地域の良さを再発見し、ずっと住み続けたいと思えるような定住促進、第3に、育った地域の仲間とこれからも暮らしていきたいと思えるような交流促進に結び付く施策を展開していきます。
130	都市計画課	13		13ページ	空き家所有者とのマッチング件数がKPIになっているが、そもそも日高市に何件空き家があって、そのうち何件が空き家バンクに登録されているのかの記載がないと、このマッチング件数が妥当かどうかかわからないし、マッチング成立件数がKPIにふさわしいのかの検討も出来ませんので、記載をお願いします。	ご指摘のとおり、現状値の「6」に注釈として「令和元年度末までの日高市空き家・空き地バンクの成約数」を加えます。日高市空き家・空き地バンクにつきましては平成30年1月に開設以来、令和元年度末までに15件の登録があり、そのうち6件について居住希望者との契約が成立しております。なお、日高市内における空き家件数は平成29年度及び平成30年度の調査結果により480件が確認されております。
131	市政情報課	13		13ページ	住みたい・住み続けたいと思う人を増やすためのKPIとしてInstagramの閲覧数となっているが、なぜInstagramか？写真中心のSNSでインバウンド効果を測定するのはわかるが、住みたい・住み続けたいへのKPIであれば、HPが妥当ではないか？ご検討いただきたい。	ご指摘のとおり修正しました。
132	総務課	32	1	32ページ	施策1の人権・男女共同参画の評価指標として、人権にたいしての評価指標がないのはおかしい。また、成果指標として人権講演会などの参加数が2000人とあるが、人口5万人以上の日高市で2000人が講演会に参加したことで人権についての啓蒙していると言えるのかはなはな疑問。人権についての啓発ポスターの制作や設置、人権作文コンクールなどを日高市でも行い、市民の人権問題に対する意識を高くして欲しい。大阪なおみが準決勝をポイコットしたのは何故か、子どもに説明できる日高市民になることを望みます。→これは施策2の国際化にも共通する話です。	人権に関しましては、市が行う講演会や研修会、学校で行う研修会、社会教育、PTAなどで行う学習会など、様々な機会に様々な課題に対して研修を行っています。学校で人権作文など実施しており、教育及び啓発の充実を図っております。今後とも研修の機会を設けられるようにしてまいります。
133	長寿いきがい課	41	5	41ページ	施策5の評価指標が老後に不安を感じている人の割合なのに対して、成果指標が要介護・要支援者の認定割合になっているのはおかしい。認定者割合が増えても老後の不安は解消されない。成果指標には「要介護・要支援者の認定割合及び、要介護・要支援者のサービス利用割合」として頂きたい。また、成果指標として介護予防の運動に取り組む高齢者ののべ人数では、介護予防の運動に取り組んでいる高齢者が高齢者全体の何割かわからないので、実人数も指標に入れて欲しい。	ご意見を基に検討した結果、介護が必要な人に適切にサービスが提供できていることを示す「介護保険サービス利用者割合（ひと月のサービス利用者数÷要介護要支援認定者数）」とさせていただきます。 また、介護予防の運動に取り組む高齢者の指標は、指標の設定そのものを再度検討した結果、「健康シニア褒章の受賞者数」を指標としました。 なお、健康シニア褒章とは、要介護等の状態にないことや健康診査を受診していること、介護予防教室や健康教室に参加しているといった各種の条件を満たす人を対象としています。 引き続き、市が実施する介護予防教室の充実等を通じて、健康な高齢者である健康シニア褒章の受賞者の増加を図るもので、現状において37人（高齢者人口18,097人の0.20%）である受賞者数を、46人（高齢者人口の推計値18,398人の0.25%）まで増加させようとするものです。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
134	保健相談センター	43	6	43ページ	施策6の健康づくりの成果指標として、4種混合接種率が入っているが、4種混合はエビデンスに疑問を持つ意見もあり、また、子どもの健康状態身体状況によっては接種できない場合もあることから、成果指標としてふさわしくないと考える。子どもの健康についてのしよであれば、乳幼児健康診査の受診率などが適切ではないか？検討をお願いしたい。	子どもの健康を保つために感染症予防対策として予防接種の推進は重要な施策です。接種できない場合もあることは理解していますが、高い水準を維持できるよう取り組むことは必要と考えます。
135	保健相談センター	43	6	43ページ	在宅医療推進、地域医療体制の充実を施策の展開としているのであれば、在宅診療医師が日高市には少なく、他市からの医師が訪問診療している現状をふまえ、在宅診療医の増加を目標に掲げ、成果指数では在宅診療機関の数を載せて欲しい。	在宅診療機関の確保は重要と考えていますが、成果指標の内容を総合的に検討した結果、今計画では成果指標の見直しは考えておりません。
136	学校教育課	62	14	62ページ	施策14学校教育の成果指標として、学力が伸びた児童生徒の割合とあるが、この数値はどこから持ってくるのか？学力が伸びたことを客観的に評価する指標は難しく、この成果指標は「県統一テストの日高市平均値が県平均値より高い」などの分かりやすい客観的な指標に変えて欲しい。	成果指標の「学力が伸びた児童生徒の割合」については、「埼玉県学力・学習状況調査における日高市で学力が伸びた児童生徒の割合」へ変更します。埼玉県学力・学習状況調査は、全ての問題に難易度が設定しており、「児童生徒がどの難易度の問題まで安定して正解できたか」により学力を学力レベルとして測定しています。この学力レベルの年度間における差が「学力の伸び」です。一人でも多くの児童生徒が今より学力が伸びたと感じるようにと本指標を設定しました。
137	学校教育課	62	14	62ページ	また、ICT機器活用率を指標としているが、ICT機器を利用した結果学力が上がったり、授業満足度があがらないとICT導入についての正しい評価はできないと考えるので、指標を検討をお願いします。	GIGAスクール構想の実現により、1人1台学習者用コンピュータが整備されます。まずはICT活用頻度を高め、ICT活用を定着させることが今後のICTの利用による学力向上や授業満足につながると考えております。
138	環境課 産業振興課	68	17	68ページ	施策17の自然環境について自然環境の保護をうたっているのに、施策の展開としてはふるさとの森第2号を指定しますとしかなく、もっと市として森林保護のための条例を制定するとか、森林や山の所有者に対して、管理費の助成や税優遇などの措置を講ずるなど、積極的な施策を展開して欲しい。	令和元年度に制定した日高市太陽光発電設備の適正な設置等に関する条例は、災害の発生防止や良好な環境の保全等を目的としています。この条例を適切に運用することにより森林の保護にも一定の効果があるものと考えています。また、森林所有者に森林管理の意向を確認する等して今後の林業施策を検討します。
139	政策秘書課	85	25	85ページ	施策25の行政運営の評価指標が令和7年度に100%となっている。グラフで見ると過去の達成状況は30%が続いている。今回100%とした根拠を教えてください。	ご指摘のとおり、成果指標の達成状況は例年30%から40%の間で推移しています。評価指標は、施策目標の達成状況を見る化するために、今回の計画から初めて設定しています。目標値の設定に当たっては、お考えのとおり現状値を踏まえ達成すべき数値を設定すべきものですが、この施策の目標値については、例えば50%とすると、計画策定の段階で半分しか目標を達成できない計画を策定しているとも捉えられますし、行政としては全ての施策の達成を目指すべきとの考えから100%としておりました。今回、分かりやすくするために評価指標を「行政運営の取組に対する満足度」に変更しました。
140	子育て応援課	58	13	施策13 子育て支援について	<ul style="list-style-type: none"> ・「自然」教育も視野に入れていただきたい。 ・ぬくぬくさんやパパママ教室以外に、具体的に「子どもの育ちや親の学びの場」を設け、次世代に繋げる目標を立てていただきたい。 ページトップに「基本方針3 子どもがのびのびと成長し地域の絆で育むまちをつくる」とありますが、具体的に「子どもがのびのびと成長し」というのはどんなことなのでしょう。 <p>私は、幼少期というのは、その子の一生に関わる体の土台を作る時期であり、その体を自由に使いこなせる感覚を身につける時期だと捉えています。ですから幼少期の生活と遊びの環境がとても重要だと考えます。</p> <p>では、どんな生活と遊びの環境が子どもの体と心を育てていくのかという事ですが、まず第一に、「自然」の中に身を置く生活です。</p> <p>「自然」というのは、「自然環境」と「子どもの自然」があり、前者は、林、山や川、森などの自然環境です（日高市は地域差はありますが、自然豊かな市だと思います）。後者は、子どもの発達、学び、意欲という面の子どもの心から湧き出る自然です。自らが意欲的に木登り・泥・水遊びが可能な環境に身を置き、様々な身体感覚を身につけ、まずは「自らが身体を自由に動かせる感覚」を備えることで、その後の自信や意欲にも繋がって行きます。</p> <p>この2つの「自然」を意識して「子どもの生活」をさせている施設、又は推奨、相談に乗ってくださる場所が日高市にどのくらいあるかは把握しておりませんが、今後、「自然」の観点を大切に保育施設が増えていくことを強く願います。</p> <p>また、既存の認可施設だけでなく、2つの「自然」に対する保育または教育を既にさせている団体・無認可園への独自認証をするなどの方針も検討していただければと思います。</p> <p>【次に続く】</p>	ご指摘のとおり、本市には恵まれた自然環境があり、それが子どもの発達において重要な要素となるものと捉えておりますが、このままの記載とします。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
140	子育て応援課	58	13	施策13 子育て支援について	次に施策目標に「次世代を担う子どもを安心して産み、育てることができる環境をつくりたい。」に関してですが、現在は、とても便利な世の中となり、情報であふれかえっていますが、「実際に妊娠・出産の情報や子育て情報」の偏りにより、親も子ども将来心を病んでしまう場合が多々あります。いわゆる早期教育や親の価値観の押しつけなどは、子どもの成長には害になりかねません。しかし、親の思考や社会の流れは、教育ビジネスや企業広告に左右されがちです。新米の親は、どうしても経験や知識が浅く、「社会の流れや流行り」を鵜呑みにしてしまいます。こうした結果、子育てについても「自ら考えない・考えられない」、いわば、「一般的」という枠に納まってしまい、「子どもにとってどうなのか。自分にとってどうなのか。」という問いを見失う結果となります。「目の前にいる自身の子の発達や成長」を置きざりにして、「一般的価値観」と照らし合わせようとしてしまうのです。日本人には「自分はどうか、どう生きたいか」の問いに答えられる人が少ないと聞きます。そういった社会に生まれる子どもに対しても「どんな子どもに育てほしいか、どう生きてほしいのか」と、本当に子どもの事を思って答えられる新米の親がどれほどいるのでしょうか。私は、第1子を妊娠した時は、日高市の「ババママ教室」にも参加しましたが、「どんな子に育てほしいか、どう生きてほしいか」までは考えられなかったと思います。（だからと言ってババママ教室を否定しているのではなく（ママ同士の繋がり作りはありがたい）、現実に新米の妊産婦には、事前知識で終わってしまう印象）第1子が生まれて、3歳を過ぎたころ、友人や知人との交流でようやく「どんな環境で生活をさせてあげることが良いのか」を子どもの目線で考えるようになり、「2つの自然」の捉え方が、将来的に親も子どもも自然体で生きられる、大切なことではないかと感じました。その後は、第1子での経験を踏まえ、第2子、第3子は、その考え方のもと育児をしてきました。そのおかげで、ずいぶんと充実した子どもとの時間、家庭環境が保たれています。 【次に続く】	ご意見の内容を踏まえ、実施計画策定の際の参考とさせていただきます。
140	子育て応援課	58	13	施策13 子育て支援について	「子どもの自然」の捉え方は、日高市の「子育て支援施策：子どもがのびのび成長」に通ずる部分だと認識しています。また、出産後も、こうした「子どもの自然について勉強する機会（任意団体主催）」があったおかげで、子育てがしやすくなりました。経験の豊富な保育士さんや先輩ママさんのいる空間での学びの場は、日高市の施策目標「子どもがのびのびと成長し地域の絆で育むまちをつくる。次世代を担う子どもを安心して産み、育てることができる環境をつくりたい」に具体的に合致すると実感しています。こういったことから、日高市も「ババママ教室」だけでなく、その後も定期的に妊産婦さんがこうした勉強ができるよう、こうした企画を運営するボランティア団体や、任意団体等を積極的に支援する施策や親の学び支援と子どもの成長、かつ地域の繋がりに結びつく施策を策定していただきたいと思います。長文をお読みいただきありがとうございました。	ご意見の内容を踏まえ、実施計画策定の際の参考とさせていただきます。
141	政策秘書課	6		(1)本市が抱える課題	一方、仕事や雇用の面から見ると、昼間人口が増加傾向であることや片道通勤時間の中位数が小さいことから、・・・ 根拠は国勢調査や埼玉県住宅・土地統計調査などからの引用だと思いましたが、出典を記載した方が良いと思います。「中位数」も用語解説を付記した方が良いと思います。 ⇒用語解説 中位数とは、データを大ききの順に並べて、全体のちょうど中央にくる値のこと。	ご指摘のとおり用語解説を付記させていただきます。 なお、根拠資料を資料編に掲載し、出典を記載させていただきます。
142	政策秘書課	6		(2)基本的な施策の方向	これらの課題に対応するため、都心からのアクセスに比較的に恵まれ（首都圏40km圏）、容易に全国へ行ける交通の結節点に位置すること、・・・ 市民アンケートの住み続けたくない主な理由として、公共交通が利用しにくい、道路交通の便が良くないことが上位になっており、市民感覚と齟齬を感じます。文言を検討した方が良いと思います。	アンケート結果にあるように市内の公共交通が利用しにくい、道路交通の便が良くないことが上位となっていることから交通事情が良いとは評価できないと考えています。 しかし、人口減少の抑制を目標に掲げる本計画において市外から日高市へのアクセスは圏央道やJR川越線、八高線、西武池袋線とあることはプラスの評価をすることができるものと考えています。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
143	危機管理課	46	7	46ページ (4)自転車安全利用の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車が減少するように自転車駐車を適正に管理します。 ・放置自転車を早期に撤去し、自転車の安全利用を推進します。 2つの文章とも前段と後段の意味が一致していないと思います。提案ですが <ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車が減少するように、自転車利用者に対して自転車駐車場への利用を推進します。 自転車利用者が放置するわけであり、それに対して働きかける。 <ul style="list-style-type: none"> ・放置自転車を早期に撤去し、歩行者空間を確保します。 撤去することにより歩行者の安全が確保されてくる。	ご指摘を踏まえ、修正しました。
144	子育て応援課	58	13	58ページ 1個目の○ 4行目	<ul style="list-style-type: none"> ・・・・発達が緩やかな子どもに対する相談・支援の充実を図る必要があります。 特定しなければならぬのでしょうか。どのような子どもに対しても平等に対応すべきだと思います。	「発達が緩やかな子どもに対する」を「子どもの置かれた環境に合わせた」に修正しました。
145	環境課	70	18	70ページ 3個目の○	<ul style="list-style-type: none"> ・・・・委託事業者と令和13年度末までの長期協定を締結しました。 原文では最近締結したようにも思えます。第5次後期基本計画にも委託化しているとのことで、相当以前のものだと思います。今後約10年にも継続するものなので、次のように記載してほしいです。情報が担当者だけのものになってしまいます。 <ul style="list-style-type: none"> ・・・・委託事業者と令和13年度末までの長期協定を○年間に締結しています。 	長期協定を結んだ年度を記載しました。
146	生涯学習課	79	22	79ページ (2)	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設再編計画に、基づき施設の老朽化による計画的かつ適正な整備を行います。 高萩公民館は高萩出張所と複合化し、施設を更新することを前期計画の目玉事業だと思いますので、具体的に記載したらと思います。	ご指摘を踏まえ追記しました。
147	生涯学習課	80	23	80、81ページ	高麗郷民俗資料館については、公共施設再編計画によって廃止が決定しており、施策の展開では、廃止までのことより、廃止後のことを記載した方が良いと思います。	現時点では機能移転となっております。第6次総合計画期間中に詳細が決定すると思われます。
148	政策秘書課	2		8行目～9行目	<ul style="list-style-type: none"> ・・・・貯金を取り崩して不足を補っている年度もあります。資産・債務の状況では、市の貯金である基金の総額は増加・・・ ・・・・市の貯金である基金を取り崩して不足を補填している年度もあります。資産・債務の状況では、基金の総額は増加・・・ 基金の説明を前にした方が良いと思います。填は常用漢字です。	ご意見のとおり修正しました。
149	政策秘書課	3		16行目	<ul style="list-style-type: none"> ・・・・都市の低密度化・スポンジ化・・・ スポンジ化：用語解説を付記した方がよいと思います。	ご意見のとおり用語解説を追加しました。
150	産業振興課	76	21	12ページ(3)、76ページ3個目の○、76ページ4個目の○、77ページ(3)	◎本市へ多くの観光客を誘致し、・・・ <ul style="list-style-type: none"> ・多くの観光客を誘致し、・・・ 巾着田を中心とした観光誘客施策を実施… <ul style="list-style-type: none"> ・通年で観光客を獲得するための… 観光誘客の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・後期計画では「観光誘客」とも記載されています。それぞれ違いのニュアンスがあるのかご検討ください。 	施策の名称等に使う場合は「観光誘客」とし、文章の中で使用する場合は「観光客を誘致し」と使い分けております。
151	総務課	9		9ページ (2)ウ 15ページ (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・・・・、男女共同参画意識の普及啓発、・・・ 普及啓発という名詞はないと思います。 <ul style="list-style-type: none"> ◎・・・また、妊娠、出産に関する正しい知識を普及啓発するとともに、・・・ 同上 <ul style="list-style-type: none"> このほか、33、37ページにも使用されています。検索をかけてください。 	ご意見を踏まえ、9、33ページは「普及及び啓発」に修正しました。37ページは「活動内容の普及啓発及び活動しやすい環境づくり」を「活動内容の普及及び啓発、活動しやすい環境づくり」に改めました。
152	環境課	69	17	18ページ (1)ア 69ページ (1)	<ul style="list-style-type: none"> ・良好な自然環境を保全するため、ふるさとの森第2号地を指定します。 決定しているのであれば具体的に記載したらと思います。	市民の皆様にとって、自然環境を保全するためより良い候補地を現在、検討しております。
153	総務課	32	1	32ページ 1個目の○	<ul style="list-style-type: none"> ・・・・全世代に対して効果的な教育啓発を行っていくことが必要です。 教育啓発という名詞はないと思います。検索をかけてください。	ご意見を踏まえ、「教育及び啓発」に修正しました。
154	障がい福祉課	39	4	39ページ (2)就労への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者就労支援センターを中心に、・・・就職と就労定着を支援します。 就労定着という名詞はないと思います。検索をかけてください。	ご意見を踏まえ、「就職及び就労が継続できるよう支援します。」に改めました。

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
155	危機管理課	45	7	45ページ 1個目の○	○公共交通の利用促進を図るため、事業者との協議及び要望を行っていますが、利便性向上のためには協議及び要望を継続して行っていく必要があります。 ○公共交通の利便性と都市機能の向上のため、関係自治体と連携して事業者へ要望活動を行っていますが、継続して行っていく必要があります。 関係自治体との協議会活動をPRしたらどうでしょうか。	活動内容について、市ホームページ、広報等によりPRしていきます。
156	危機管理課	47	8	47ページ1 個目の○	自主防災組織の設置率は100%となりましたが、その活動内容には温度差があり、災害対応能力や備えに地域差が生じています。 自主防災組織の組織率は100%となりましたが、その活動内容により、災害対応能力や備えに地域差が生じています。 後期計画80ページでは組織率ですが、変えたのでしょうか。 温度差と地域差 自主防災組織なので2つ差を言わなくてもいいと思います。	ご意見のとおり「その活動内容には温度差があり、」を削除します。
157	都市計画課	51	10	51ページ6 個目の○	・・・今後も持続可能な市営住宅の住棟の・・・ ・・・今後も持続可能な市営住宅の・・・ 「住棟」は汎用的とは思われないので削除したらどうですか。	ご指摘のとおり「住棟」を削除します。
158	都市計画課	52	10	52ページ (1)	・開発行為や建築行為の適切な指導により、計画的かつ適正な土地利用を誘導します。 ・開発行為や建築行為に対しては、立地適正化計画などにに基づき、計画的かつ適正な土地利用を誘導します。 ここで策定された立地適正化計画を頭出ししたらどうでしょうか。	立地適正化計画については、多様な暮らしを尊重しつつ、時間をかけた誘導により、緩やかに居住等の集約を推進するものです。 また、開発行為及び建築行為に対しても、誘導施設の整備状況や住宅開発等の動きを把握するものであり、強制力を伴うものではないため、立地適正化計画を頭出しするのではなく、現状の表記とさせていただきますと考えております。
159	都市計画課	52	10	52ページ (2)	・市営住宅の使用料管理に努めるとともに、住棟の計画的かつ適正な管理に努めます。 ・市営住宅長寿命化計画に基づき、計画的な維持、管理を実施します。 後期計画踏襲。行政が管理しているので、「努める」では弱くないですか。	ご指摘のとおり、維持管理に関しましては「努める」という表現を削除します。また、使用料(家賃)滞納への対応につきましては「努める」表現を採用し滞納解消に対する取組として「市営住宅を計画的に維持管理するとともに、使用料管理に努めます。」とします。
160	産業振興課	73	19	73ページ (3)	・関係団体と連携し、・・・ ・西川広域森林組合等と連携し、・・・ 具体的に記載したらいかがですか。	連携する団体については多岐にわたることから、関係団体と記載しています。
161	産業振興課	75	20	75ページ (1)	・地域の産業を活性化するため、農業・工業・商業のバランスの取れた・・・ 農業の企業への支援は、施策19記載すべきと思います。	地域産業の活性化のためには、農業を切り離すことはできないと考えております。
162	生涯学習課	80	23	80ページ1 個目の○	・・・補助金の交付を実施し次世代へ継承します。 また、・・・更新計画を作成します。 ・・・補助金の交付を実施し次世代へ継承しています。 このページは現状と課題で、原文では将来のこのように取れます。 また以下については、施策の展開で記載したらどうでしょうか。	ご指摘を踏まえ修正します。
163	総務課	82	24	82ページ5 個目の○ 83ページ (3)	市政の透明性を推進するために、市作成文書の適切な管理・保管…適正に対応し、又は市民への・・・ ・開かれた市政を推進するために、市作成文書の適切な管理・保管・・・適正に対応し、又は市民への・・・ この2つの文書では市作成文書ではなく、公文書の方が広くてよいと思います。「又」「また」どちらが適切か検討ください。	ご意見を踏まえ、「公文書」に変更しました。 「また」はひらがなですが「または」は「又は」と表記します。
164	建設課	50	9	50ページ (3)	・快適で安全な道路空間を確保するための・・・ ・安全で快適な道路空間を確保するための・・・ 後期計画では快適で安全ですが、安全が優先ではと思います。	ご意見を踏まえ修正しました。
165	政策秘書課	1		1ページ16 行目 3ページ11 行目 7ページ9行 目 7ページグ ラフ最終行	1ページ目で処理。 国立社会保障・人口問題研究所(以下「社人研」という。) 社人研 社人研 社人研推計	ご意見を踏まえ修正しました。

No	担当課・ 施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
166	政策秘書課 危機管理課	8		8ページ3つ 目の○ 9ページ(1) イ 9ページ(2) オ 47ページ1 つ目の○ 75ページ (4)	…災害に強く、… …災害に比較的強い地域である… …災害に比較的強い地域である… …災害に強いまちづくりを行うことが早急にな課題となっています。 …災害に比較的強い地域である… …災害に比較的強く、… …災害に比較的強い地域である… …災害に比較的強い地域である… …災害に強いまちづくりを進めることが早急にな課題となっています。 …災害に比較的強い地域である… どの尺度をもって強いというかは難しいです。昨年大きな被災を受けており、ご検討ください。検索をかけてください。 ⇒8ページ 「災害に強く」を「災害に比較的強く」に改めます。 9ページ 「災害に比較的強い地域である」は原案のとおりとします。 47ページ 「行う」を「進める」に改める	災害の強さは、どの尺度をもって判定するかは難しいところです。 市の地形は、西部地域においては地盤が強固であり地震に強いこと、低地は高麗川や小畔川などの河川に沿って幅は狭く帯状のため大規模な洪水や氾濫による水害の被害が発生しづらいと考えています。 しかし、ご指摘のとおり近年は過去にないほどの短時間で大雨等により市内においても水害が発生している状況です。 については、「災害に強く」を「災害に比較的強く」に改めます。 なお、47ページの表現につきましては、防災に対する課題として記載しているため、支障が無いと考えております。
167	産業振興課	9		9ページ(2) エ	柔軟に働き方を選択できる環境整備をするともに… 柔軟に働き方を選択できる環境を整備するとともに… 「整備する」と動詞にすると語呂がいいと思いますが、ご検討ください。	ご指摘の通り、表現を修正します。 P9 環境整備する→環境を整備する
168	産業振興課	9		9ページ(1) ア 9ページ(2) エ 9ページ(3) キ 75ページ (3)	ア、労働環境の改善と就労支援 エ、労働環境の改善と就労支援 キ、労働環境の改善と就労支援 (7)労働環境の改善と就労の支援 9ページほかにも就労支援が数か所記載があります。	ご指摘の通り、表現を統一します。 P75 就労の支援→就労支援
169	産業振興課	10		10ページ (4)ケ 10ページ (4)サ	・市内中小規模の… ・森林環境譲与税等を活用し、市内の手入りが… 市内は不要と思います。	ご指摘のとおり修正します。
170	政策秘書課	11		11ページグ ラフ	出典、縦軸単位 ⇒出典 平成27年国勢調査	ご指摘のとおり出典を追加しました。
171	産業振興課	12		12ページ (3)カ 74ページ3 個目の○ 77ページ (3)	・多くの観光客を誘致し、観光地の賑わいを創出するため、… …賑わいの核となる… …観光地の賑わいを… 「賑わい」は常用漢字外1。「にぎわい」としては。	ご指摘の通り、表現を修正します。 P12・74・77 賑わい→にぎわい
172	政策秘書課	14		14ページ 基本的方向 2個目の○	…結婚、出産、育児、教育におよぶ切れ目のない支援… 常用漢字なので「及ぶ」としては。 ⇒「におよぶ」を「の」に改める	ご指摘のとおり修正しました。
173	政策秘書課	14		14ページグ ラフ	出典を加筆。 ⇒出典 埼玉県的人口動態概況	ご指摘のとおり出典を追加しました。
174	政策秘書課	15		15ページ (1)	また、妊娠、出産に関する正しい知識を普及啓発するとともに、… 普及啓発という名詞はないと思います。検索をかけてください。 普及・啓発するとともに、… または 普及し啓発するとともに、	原案のとおりとさせていただきます。 【参考】公用文・用語・用語・送り仮名例集（平成26年3月26日改訂新版）ほぼ国準拠において「普及・啓発」は、「・」を入れないこととしている【静岡県】
175	学校教育課	15		15ページ (3)キ.	…創造力をもって未来を拓ける人材となるよう… 「拓」は常用漢字で「たく」としか読みがない。しかし基本構想基本方針3で使用している。同様にルビを付ける。	ご指摘のとおり修正しました。

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
176	学校教育課	15	14	15ページ (4)ク. 62ページ (4)	小・中学校の統合を含む・・・ 小中学校の統合を含む・・・ 後期計画64ページ (4)小中学校の施設環境の維持向上	ご指摘を踏まえ、「小・中学校」で統一いたします。
177	政策秘書課	17		17ページ指 標名	住み続けたいと感じる市民の割合 住み続けたいと感じている市民の割合 錯誤 ⇒住み続けたいと感じている市民の割合	ご指摘のとおり修正しました。
178	政策秘書課	17		17ページ指 標名	災害に対して…感じる市民の割合 災害に対して…感じている市民の割合 錯誤 ⇒感じている市民の割合	ご指摘のとおり修正しました。
179	政策秘書課	17		17ページ 2個目の○ 18ページ (1)ア	…セメント資源化処理をはじめ、… …高麗川をはじめとする… ご検討ください。「はじめ」検索かけてください。 …セメント資源化処理を始め、… …高麗川を始めとする…	原案のとおりとさせていただきます。 公用文において代表的に表現する場合にはひらがなで記載しています
180	政策秘書課	17		17ページグ ラフ	出典を加筆 市民アンケート調査。 ⇒出典 第6次日高市総合計画策定のためのまちづくり 市民アンケート調査	ご指摘のとおり修正しました。
181	政策秘書課	21		21ページ から5行目 下から3行 目 78ページ2 個目の○ 88ページ (1)	…高齢社会を見据えた… 高齢者が増加する社会を見据え、… 人生100年時代を見据え、… ・将来の財政負担を見据えた… 大丈夫かご確認ください。	78ページ、生涯学習・社会教育社会においては、「人生100年時代を見据え、…」と、標記することが多いことから、このままの記載とします。他の2か所についても、文脈により適切に用いていることを確認し、このままとします。
182	政策秘書課	22		22ページ4 行目、23 ページ12行 目 51ページ下 から2行目	安心して生活できる都市基盤整備と圏央道インターチェンジに… 圏央道のインターチェンジ 整備は不要と思います。圏央道の関係は検索をかけてください。基本構想でもできてき ます。 安心して生活できる都市基盤と圏央道インターチェンジに…	22ページは「安心して生活できる都市基盤を整備し、圏央道インターチェンジに近接する立地条件を生かして、商業や工業の恒常的な発展を進めるとともに、企業誘致を推進します。」に修正します。 23ページはこのままとします。 51ページ下から2行目に「圏央道のインターチェンジ」と表記しておりますが、総称としての「『圏央道』のインターチェンジ（圏央鶴ヶ島インターチェンジ、狭山日高インターチェンジ）に近接している」と意味合いで使用しておりますので、原案のままといいたします。
183	総務課	32	1	32ページ2 個目の○	障がい者差別解消法、ヘイトスピーチ解消法、部落差別解放推進法 障害者は漢字としたらと思います。正式名称を書くか略称と付記するかご検討ください。9 ページとも関連します。 障害者差別解消法（略称）、ヘイトスピーチ解消法（略称）、部落差別解放推進法（略 称）	「障がい」のひらがな表記については、市独自の表記方法に合わせておりますので、ご理解ください。 （略称）を付記しました。
184	総務課	32	1	32ページ3 個目の○	…性別役割分担意識が未だに根強く… 常用漢字表に読みがない。 …性別役割分担意識が未だに根強く…	ご指摘のとおり修正しました。
185	総務課	34	2	34ページグ ラフ	縦軸に単位「人」を付記。	ご指摘のとおり付記しました。
186	生活福祉課	36	3	36ページ グラフ	出典付記。	「福祉行政報告例（各年度4月分）より、全保護世帯の高齢者世帯の占める割合。」を付記しました。
187	障がい福祉 課	38	4	38ページグ ラフ	出典付記。	「統計ひだか」を付記しました。
188	長寿いきが い課	40	5	40ページグ ラフ	出典付記。	「各年度末現在 要介護・要支援認定者数（第1号被保険者）」を付記しました。
189	保健相談セ ンター	42	6	42ページグ ラフ	出典付記。	「人口動態統計」を付記しました。

No	担当課・ 施策主管 課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
190	危機管理課	45	7	45ページ4 行目	…公共交通の充実を図り、安全に… …公共交通の充実を促進し、安全に… 行政が主体的に行うことはできず、鉄道やバスの事業者にお問い合わせするかたちなので、促進の方がよいと思います。	ご指摘を踏まえ、修正しました。
191	危機管理課	47	8	47ページグ ラフ	将来推計のグラフになっています。同じページの現状値48.7%ですが、グラフの右軸はR3で約20%であっていません。目標率の数字とグラフの右軸の目盛があっていません。 出典 縦軸左単位「世帯」記載。 グラフを書き直した方がいいです。また、人口のグラフは将来推計を載せていますが、ほかは実績で、これは将来推計を載せたわけですね。	施策目標にて提示している現状値は、市民アンケートに基づく数値となっておりますが、現状と課題で提示したものは自主防災組織の訓練に特化して作成したものととなります。グラフタイトルを「自主防災組織訓練参加率」に変更します。
192	建設課	49	9	49ページ グラフ	標題 市道の改良済及び幹線道路等舗装済延長の推移 凡例 改良済延長、修繕済延長 送り仮名の「み」が必要かご検討ください。	公用文作成のルールでは、送り仮名は不要となっておりますので、現行のとおりとします。
193	都市計画課	51	10	51ページグ ラフ	縦軸単位「円」を記載	ご指摘のとおり、単位を追記します。
194	子育て応援 課	58	13	58ページグ ラフ	縦軸単位左側「人」を記載 縦軸単位右側「%」を記載	ご指摘のとおり「人」を追加するとともに、合計特殊出生率の説明を追加しました。
195	学校教育課	61	14	61ページ1 個目の○ 2行目	…予測困難な社会を切り拓くための資質・能力の… ふりがなを付ける。 基本構想【基本方針3】で切り拓く（ひら）力：ふりがなを付けて使用している。「拓」は常用漢字だが読みが「たく」のみ。	ご指摘のとおり修正しました。
196	学校教育課	61	14	61ページグ ラフ	縦軸単位「人」を記載	ご指摘のとおり修正しました。
197	学校教育課	62	14	62ページ (4)	…既存の老化対策などを図ります。 15ページでは、行います。15ページと一致させて下さい。ほかとのバランスもありますが強く「推進します」「実施します」と検討してもと思います。 …既存の老化対策などを行います。	ご意見を踏まえ「行います」で統一しました。
198	産業振興課	9		9ページ表 ケ 75ページ表	ケ市内事業者売上額 (1)市内事業所売上額、(2)市内事業所従業者数 広域で営業している会社を日高市分で按分しているの、市内とあえて記載しているのでしょうか。 ケ事業所売上額 (1)事業所売上額、(2)事業所従業者数	事業所の営業形態は多岐にわたります。本指標は市内の事業所についての調査結果を使用しておりますので、そのままの標記とします。
199	産業振興課	76	21	76ページ3 個目の○3 行目	…施設が老朽化している上、くみ取り式トイレ特有の… 「り」は不要と思います。 …施設が老朽化している上、くみ取り式トイレ特有の…	「くみ取り式トイレ」は「くみ取式便所」とするのが法令用語では正しいようですので、修正します。 P76 くみ取り式トイレ→くみ取式便所 上記の例により同様に修正します P76 公衆トイレ→公衆便所
200	産業振興課	76	21	76ページ4 個目の○2 行目	…騒音、悪臭、ゴミなどの問題、… 「ごみ」は日本の言葉で平仮名。 …騒音、悪臭、ごみなどの問題、…	ご指摘のとおり、表現を修正します。 P76 ゴミ→ごみ
201	産業振興課	76	21	76ページグ ラフ	出典 縦軸単位は千人単位としたらどうですか。国の基準で算出されていると思いますが、77ページの成果指標の単位は「千人」でまとめています。	ご指摘のとおり、表現を修正します。 P76 (表) (人) → (千人)
202	生涯学習課	78	22	78ページ4 個目の○ 79ページ (4)	…貸出・返却を可能とするため… → …貸出し・返却を可能とするため… …貸出を実施しています。 → …貸出しを実施しています。 …貸出返却を可能とするため、… → …貸出し・返却を可能とするため、… …貸出・返却を増やします。 → …貸出し・返却を増やします。 送り仮名「し」が必要と思います。3つ目は「・」を入れる。	「貸出・返却」は、それが図書館用語として使われている用語ですので、原案のとおりでご理解のほどよろしくお願ひします。 78ページ4個目の○ 貸出を実施しています。の「貸出」は、ご指摘のとおり「貸出し」に修正しました。 79ページ(4) 「貸出返却」は、「貸出・返却」に修正しました。
203	生涯学習課	78	22	78ページグ ラフ	縦軸単位左側「冊」を記載	ご指摘のとおり修正しました。

No	担当課・施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
204	生涯学習課	80	23	80ページグラフ	縦軸単位「人」を記載	ご指摘のとおり記載しました。
205	政策秘書課	85	25	85ページグラフ	標題 成果指標の達成状況 加筆したらどうですか。縦軸単位左側「件」を記載。 ・標題 第5次後期基本計画成果指標の達成状況	ご指摘のとおり修正しました。
206	総務課	32	1	施策1	・「審議会などにおける女性委員の割合」が増加すれば「女性の活躍を多面的に支援する地域だと思ふ人の割合」が増えるのでしょうか？ ・DV対策などの個別計画は策定されていないのでしょうか？ ・人口減少により生産年齢人口が減少していく上で、女性の活躍は今後とても重要な取組だと思います。女性が働きやすい環境整備をすすめていただきたいと思います。	市政への女性の意見が反映されやすくなり、地域等での女性の活躍が増えてくると期待しております。また、DV防止計画については、平成28年度から令和2年度を期間とする現行の第4次日高市男女共同参画プランに包含されており、令和3年度からにおいても、第5次日高市男女共同参画プランに包含し策定予定です。また、現在策定中の第5次計画の中で女性の活躍やワークライフバランスについても言及していきます。
207	総務課	34	2	施策2	・人口減少により生産年齢人口が減少していく上で、外国人が住みやすいまちであることは今後とても重要だと思います。外国人が住みやすいまちづくりをすすめていただきたいと思ひます。	外国人が住みやすいまちづくりに向けて、各種施策の充実を図ってまいります。
208	生活福祉課	36	3	施策3	・「生活保護受給者及び生活困窮者就労自立件数」が増加すれば「頼りになる知り合いが近所にいると感じている人の割合」が増えるのでしょうか？	生活保護受給者や生活困窮者の自立については、年々複雑な課題を多く抱えており、今後は、行政や関係機関の支援だけで考えるのではなく、地域の支えも重要となってきます。行政・関係機関、地域が一体となり、生活保護受給者や生活困窮者が就労自立できた時、地域というものは、より身近に感じられるのではないかと思います。
209	障がい福祉課	38	4	施策4	・この施策のターゲットは障がい者やその介護者などであると思いますが、そのターゲットに対しアンケートは実施していないのでしょうか？政策を立てる上でターゲットのニーズ把握はどのようにされているのでしょうか？障がい者を対象とした施策を実施しても、評価指標には障がい者やその介護者に対するアンケートを基にした指標でないとなれば数値の上昇は困難だと思います。評価指標を再検討してはいかがでしょうか？	総合計画・基本計画としての観点を踏まえ実施しているアンケートをもって施策目標・評価指標及び目標値に対する成果を検証することから、現在掲げている指標のままとします。 なお、障がい者やその介護者へのアンケートについては、障がい者計画等を策定する際に実施しております。
210	危機管理課	45	7	施策7	・成果指標(2)移動困難者への支援件数について、移動困難者とは具体的にどのような人ですか？また、支援とは具体的にどのような取組を想定しているのですか？	移動困難者については、高齢者及び運転免許証自主返納者等の自力での移動が困難な方、支援については、高齢者等おでかけ支援事業を想定しています。
211	危機管理課	45	7	施策7	・成果指標の人身事故件数や放置自転車の台数が減ると評価指標である「普段、できるだけ公共交通機関を利用している人の割合」が増えるのでしょうか？	施策ごとの評価指標は、施策の達成状況を見える化するため、今回の計画から新たに設定したものです。施策目標に対して評価指標を1つ設定することとしたため、ご指摘のとおり、施策の展開の成果指標とは関連性が乏しいものもありますのでご理解ください。
212	水道課	54	11	施策11	・成果指標(1)水質基準適合率については、適合していない水を供給することがあるということでしょうか？水質基準を上回る安全でおいしい水を供給するといった指標はないのでしょうか？	水道水は常に水質基準に適合していなければならないため、基準に満たない水道水を供給することはありません。水質基準の全項目(100%)を満たす安全な水道水をお届けし続けることが水道事業の最大の目的であり、水道施設を適正に維持管理し、運営する常日頃の積み重ねが水質の安全性をもたらす、水質検査結果に表れることから、この指標を採択しています。 本市の水道水は、水質基準の値を十分にクリアしていますが、ご指摘いただいた「水質基準を上回る安全でおいしい水を供給する」といった指標を定めるには、その数値化や判断を明確に示すことは難しいものと考えます。
213	下水道課	56	12	施策12	・現状や課題、施策の展開に雨水対策についての記述がありますが、施策目標に記述がありません。施策目標に浸水防除についての記述が必要ではないのでしょうか？	下水道の目的として、「都市の健全な発達」も定義されております。この定義が、ご意見の浸水防除にあたるものと考えられるため、施策目標に追記します。
214	学校教育課	61	14	施策14	・評価指標にある「各学校の取組に対するアンケート」とは、保護者を対象としたアンケートでしょうか？ ・成果指標にある「満足(8割)」とはどういう意味ですか？	各学校が実施している保護者へのアンケートです。各学校が実施した取組に対する評価で、「おおむね満足している」と回答した人数の割合です。
215	学校教育課	61	14	施策14	・施策の展開(1)の3段落目、「各教科等の特性を生かし、教科等横断的な学習の充実」とありますが、2回目の教科等は削ってもいいのではないのでしょうか？	学習指導要領に「教科等の特質を生かし、教科等横断的な・・・」とあるので、引用しております。学習指導要領の趣旨が変わらないよう重複ですが表記いたします。
216	学校教育課	61	14	施策14	・成果指標(5)給食に地場産食材を使用した日の割合が向上すると評価指標の「各学校の取組に対するアンケートで「満足(8割)」と答えた保護者の割合」が増えるのでしょうか？安全衛生管理の徹底を表すような指標としてはどうでしょうか？	安全衛生管理の徹底を図ることは当然であると考えます。地場産食材の使用により、新鮮な食材や旬の食材の使用ができる、地元産の食材使用による児童生徒の郷土愛を醸成できるなど保護者の満足につながるものと考えます。

No	担当課・ 施策主管課	頁	施策	該当部分	意見	市の考え方
217	環境課	66	16	施策16	・成果指標(1)空き地の適正管理受託件数が増えると評価指標の「住んでいる地域について快適な環境だと感じている人の割合」が増えるのでしょうか？	草木が繁茂するなど適正に管理されない空き地が多くなっており、空き地の適正管理受託件数を増やすことにより、管理不全の空き地を減らすことができ、周辺の生活環境が改善されると考えています。
218	産業振興課	72	19	施策19	・本施策は農林業従事者を主たるターゲットとしているものと思いますが、評価指標の満足度はターゲットに対して聞いているのでしょうか？施策の展開にあるような取組を行ったことについて、その対象者に効果測定を行う必要があるし、対象者にアンケートを実施しないと満足度は上がらないと思います。	現時点では、農林業従事者を対象としたアンケートを実施する予定がありませんので、この評価指標で取り組んでいきたいと考えております。
219	産業振興課	72	19	施策19	・施策の展開(2)魅力ある農産物の生産支援とそれに対応する成果指標(2)認定新規農業者数の関連が薄いように感じます。認定新規就農者数はむしろ施策の展開(1)の担い手の育成・確保を表す指標のように思えます。成果指標(2)は他のふさわしい指標に変更すべきではないでしょうか？	農業の促進には、農業従事者を増やしていくことが不可欠です。このことから、新規就農者を支援していきたいと考えております。
220	産業振興課	74	20	施策20	・施策の展開(2)商工振興活動の支援は、市が主体となって行うのでしょうか？商工会が主体となることを想定しているのであれば「推進」ではなく「促進」がいいと思います。	本施策の実施主体は市で、商工会等の関係団体と連携して実施してまいります。
221	生涯学習課	78	22	施策22	・成果指標の(2)新規サークル数は1団体の増加を目標としていますが、一見すると低いように感じます。これまでの実績に照らして適当な目標でしょうか？	ご指摘を踏まえ、目標値を見直しました。新規サークルの発足数は年度によってバラつきがありますが、市内6公民館で毎年度、1団体のサークルを新規で立ち上げることを目標として事業を実施していくため、5年間で新規サークル数「30」を目標値としました。
222	政策秘書課	82	24	施策24	・成果指標の(3)や(4)を達成すると、評価指標の「地域活動やボランティアなどで社会のために活動してみたいと感じている人の割合」は増えるのでしょうか？市民参加と情報共有の2つの施策に対して評価指標が市民参加の指標となっているため、成果指標と評価指標の関連性が乏しいと感じます。	施策ごとの評価指標は、施策の達成状況を見える化するため、今回の計画から新たに設定したものです。施策目標に対して評価指標を1つ設定することとしたため、ご指摘のとおり、施策の展開の成果指標とは関連性が乏しいものもあります。2つの成果指標をまとめる適切な評価指標を検討しましたが該当するものが無かったため、このままとします。
223	財政課	87	26	施策26	・成果指標の各指標を達成すると評価指標である「財政力指数」は維持できるのでしょうか？目標と手段という関係性から考えて、成果指標と評価指標の関連性が乏しいと感じます。	財政力指数は、地方公共団体の財政力を示す指数で、普通交付税の算定で使用する基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去3年間分の平均値です。基準財政収入額は成果指標に掲げた市税の収納率と、基準財政需要額は成果指標に掲げた将来負担比率、公共施設の面積と関連しております。財政に関する指標は多々ありますが、上述の関連から、施策の展開の状況を反映する評価指標として財政力指数を設定しております。